Aspire 5920G/5920 シリーズ

ユーザーズマニュアル

Aspire 5920G/5920 シリーズユーザーズマニュアル
初版 : 2008 年 04 月

このドキュメントに記載されている情報は、事前の通知なしに、定期的に改訂や変更することがあります。これらの変更は、新しい版のマニュアルや、補足ドキュメントあるいは出版物に収録されます。弊社は、このドキュメントの内容に関して、明示的または黙示的に表明または保証するものではなく、商品性および特定目的への適合性の黙示的保証を含め、いかなる保証もいたしかねます。

次の欄にモデル番号、シリアル番号、購入日、購入店を記入してください。シリアル番号とモデル番号は、コンピュータに貼ってあるラベルに記載されています。装置についてのお問い合わせの際には、シリアル番号、モデル番号、購入情報をお知らせください。

Aspire 5920G/5920 シリーズノートブックコンピューター

モデル番号 : ___________________________________

シリアル番号 : _________________________________

購入日 : ______________________________________

購入場所 : ____________________________________

Aspire 5920G/5920 シリーズご使用の前に

パッケージ内容

- PC 本体
- バッテリーパック
- AC アダプタと電源ケーブル
- Just for Starters...
  (本 PC の設置（バッテリーパックの取付け方法等）についてのご説明
- ユーザーズマニュアル
- セットアップガイド
- International Travers Warranty(国際保証規定) 小冊子
- Aspire 5920G/5920 シリーズご使用の前に（A4 四折り）保証書
- 英文ドキュメント（５枚）

この度は、Aspire 5920G/5920 シリーズをお買い求めいただき誠にありがとうございます。
本ノート PC をご使用頂くに当たり、いくつかご注意頂きたい点がございますので下記の事項をお読み下さい。

1 初期設定時の注意事項

初期のセットアップには AC の電源をご使用ください（バッテリーのみのご使用は避けて下さい）。設定時間に約 40 分から 50 分ほどかかりますので起動時や設定の間、電源を切らないで下さい。また、設定中の静止画面で何か作業をされますと設定が正常に終了しませんので、設定が全て完了した事を確認してから他の作業を行って下さい（正常に設定が終了しませんとその後の作業が不安定になるなどの不具合が発生する可能性があります）

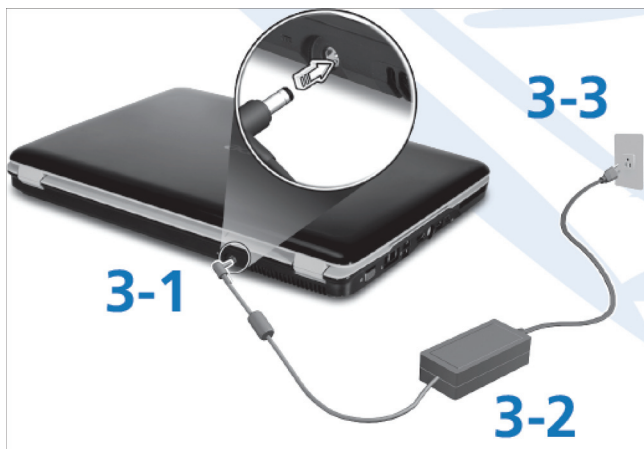
2 ご使用にあたっての留意事項

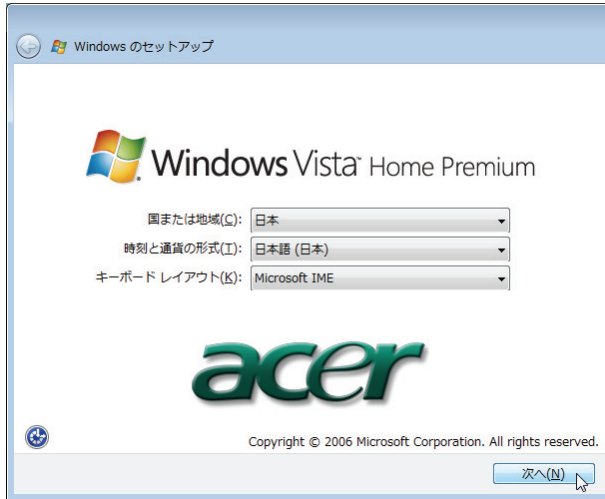
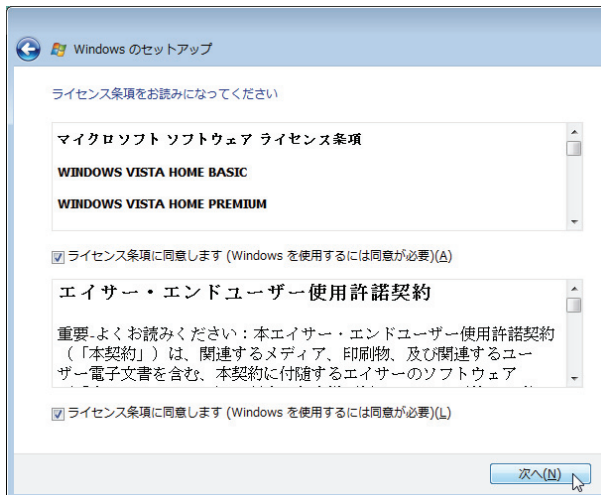
a 推奨の画面解像度は 1280 x 800 になりますので、画面のプロパティで設定を確認して下さい。

b Windows Vista の OS と Acer ソフトでハードディスク内で約 8-10GB の隠しパーティションが必要となります。（必要領域は Windows Vista のモデルによって違います）。リカバリーが必要な時、この隠しパーティションを使用して、Acer eRecovery Management システムでリカバリーを行います。また、C ドライブに実際使用する O S と Acer ソフトがインストールされています。これによって実際に使用可能なハードディスク容量はスペック容量よりも若干少なくなります。

c 不慮の事態に備えるため、定期的なデータのバックアップをお勧めいたします。

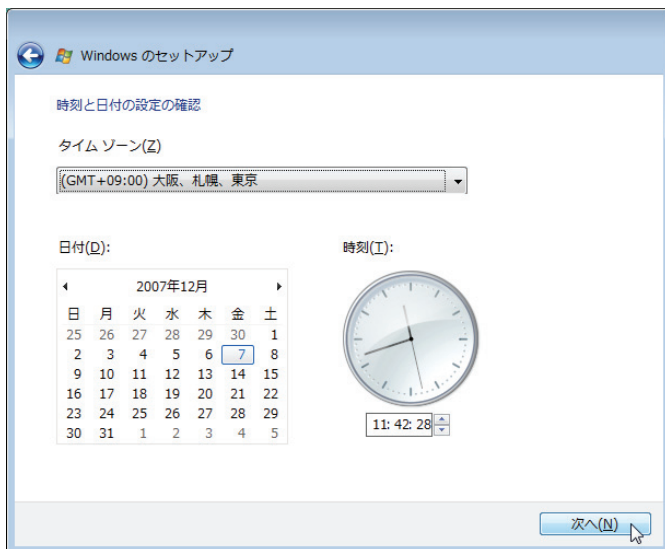
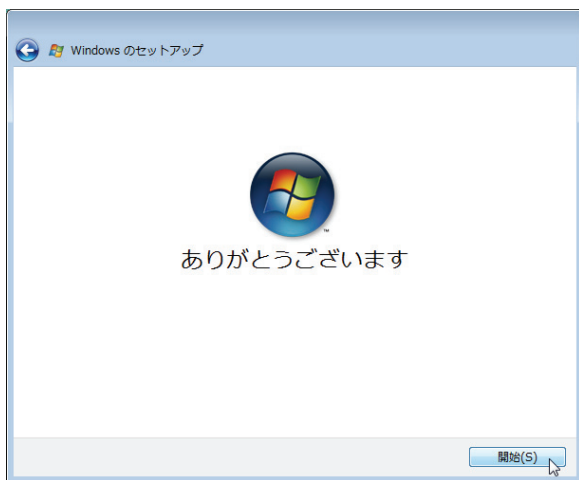
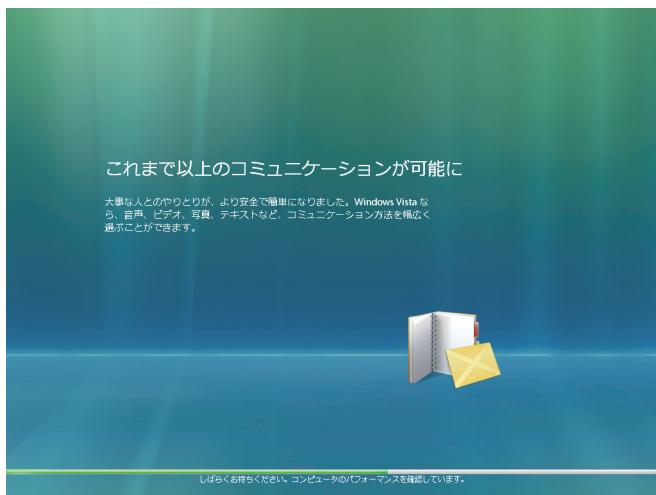
Windows Vista の基本設定方法（工場出荷状態、またはリカバリ直後の状態の場合）

1　**電源を入れます。**

2　**「しばらくお待ちください」と表示されます。その後、黒い画面に矢印だけ表示される状態になりますが、何も操作をされず、そのまましばらくお待ちください。**

3 「Windows のセットアップ」が表示されましたら、国または地域を「日本」、時刻と通貨の形式を「日本語（日本)」、キーボードレイアウトを「Microsoft IME」にし、「次へ」ボタンをクリックします。

4 使用許諾契約書が表示されます。よくお読みいただき、内容に同意いただける場合は [ライセンス条項に同意します（Windows を使用するには同意が必要です）] のチェックボックス 2 箇所にチェックを入れ、「次へ」ボタンをクリックします。

5　「ユーザー名と画像の選択」が表示されましたら、[ユーザー名] と [パスワード] を入力し、「次へ」ボタンをクリックします。
※パスワードは無記入でも可。

6　[コンピュータ名] を入力し、デスクトップの背景を選択してください。表示されましたら、[コンピュータ名] を入力し、「背景」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。
※コンピュータ名はデフォルトの名前でも可。

7　[Windows を自動的に保護するように設定してください] が表示されましたら、[推奨設定を使用します] をクリックします。

8　「時刻と日付の設定の確認」の画面が表示されましたら、タイムゾーンが「大阪、札幌、東京」になっている事と、日付（カレンダー）および時刻を確認し、「次へ」ボタンをクリックします。

9 「ありがとうございます」が表示されましたら [開始] ボタンをクリックします。これで、基本設定とユーザー設定が完了です。

10 その後、壁紙のみの画面がしばらく表示される事がありますが、何も操作をされず、そのまましばらくお待ちください。

11 Windows Vista OS の設定の準備が自動で開始されます。「しばらくお待ちください。コンピュータのパフォーマンスを確認しています。」と表示されますので、何も操作をされず、そのまましばらくお待ちください。

12 [デスクトップの準備をしています ...] が表示されます。

13 その後、水色の画面が表示され、[Acer 製品をお買い上げ頂きありがとうございます。必要なドライバとアプリケーションをコンピュータにインストール

しますので、しばらくお待ちください] と表示されます。水色の画面下部には「Process... Please Wait」と表示されます。そのまましばらくお待ちください。

14 インストールの過程で 1 回コンピューターの自動で再起動を行います。そのままでお待ちください。

15 Acer ソフトウェアのインストールが自動で続行しますので、そのままお待ち下さい。

以上で Windows Vista 初期設定は完了です。

補足 1：「ウェルカムセンター（ようこそ画面）」について画面下部にある「起動時に実行します（ウェルカムセンターは ...)」と表示されているチェックボックスを外す事で、次回起動時は「ウェルカムセンター」は表示されなくなります。

補足 2：ノートパソコンにおける CPU のパフォーマンスの設定について工場出荷状態では、CPU のパフォーマンスはバランスに設定されています。下記の設定を行うと、CPU のパフォーマンスを向上させる事ができます。

(1) [スタート] → [すべてのプログラム] 内にある [Acer Empowering Technology] → [Acer ePowerManagement] を起動します。

(2) [Acer ePower Management] にある「電源プラン」を ［バランス] から [高パフォーマンス] に切り替え、［適用ボタン] をクリックし、[×] 閉じるボタンをクリックします。

「リカバリディスクの作成」について

下記の方法にてリカバリディスクを作成する事ができます。

1. 1. [スタート] → [すべてのプログラム］ → [Acer Empowering Technology] → [Acer eRecovery Management] の順でマウスをクリックします。
2. [パスワードが必要です] と表示されましたら、[設定] ボタンをクリックします。
3. [Empowering Technology Password Center] が表示されましたら、「新しいパスワードの作成」をクリックします。
4. [新しいパスワード] に半角 4 ～ 12 文字のパスワードを入力します。
   例：　0000
   [確認] の欄にも [新しいパスワード] と同じパスワードを入力します。
5. [パスワードは正常に作成されました] と表示されましたら、[OK] ボタンをクリックします。
6. [Acer eRecovery Management] の画面の下部にある [ディスクをコピーします] をクリックし、[デフォルトディスクを作成] をクリックします。
7. 空の書込み可能な DVD または CD メディアを挿入し、[次へ] ボタンをクリックし作成します。

作成途中に、「空メディア（CD/DVD）の挿入」の画面が表示された場合、空の書込み可能な DVD または CD メディアを挿入します。

注意：必要なメディアの枚数は誘導画面に表示されます。

「リカバリー方法 (初期化)」について

D2D（Disk to Disk）によるリカバリー方法をご説明します。

【注意】リカバリーにつきまして

リカバリーを実行すると、PC（C: ドライブ）に保存されているデータや設定などは全て消去されます。PC の起動が可能な場合には、リカバリーを始める前に必要なデータをバックアップされることをお勧めします。

注意：CD が挿入されている場合や、周辺機器が増設されている場合は、事前に外しておいてください。

1. 電源を入れます。
2. Acer ロゴが画面に表示された直後に、[Alt] キーと [F10] キーを同時に押下します。

注意：「Acer eRecovery Management」が表示されない場合は、
[Alt] キーと [F10] キーを同時に複数回押してみてください。

3 「Acer eRecovery Management」にて「どのように復元しますか？」と表示されましたら、[システムを初期設定に復元します] をクリックします。

4 [Empowering Technology パスワードを入力してください] が表示されましたら、パスワードを入力し、[OK] ボタンをクリックします。

5 [初期設定に復元します] と表示されましたら、AC アダプタが接続されていることを確認し、[OK] ボタンをクリックします。

注意：C ドライブが初期化されます。初期化をやめる場合は [キャンセル] ボタンをクリックします。

6 「Acer eRecovery Management」にて「パーティションの復元」が始まります。残り時間が表示されますので、それまでしばらくお待ちください。

7 「終了しました」と表示されましたら、[OK] ボタンをクリックします。その後、自動で再起動されます。

日本エイサーでは安心につながる３つのサポートをご用意しております。

- インターネットサポート：

  「Q&A」や「よくある質問」など役に立つサポート情報を掲載しております。

  1 http://www.acer.co.jp/support/

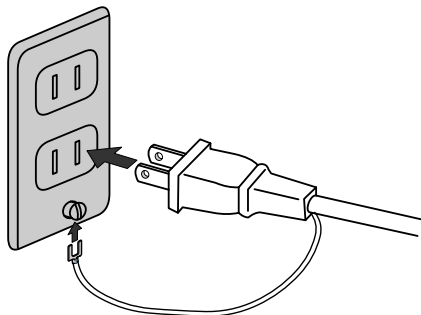
- カスタマーサービスセンター：

  2 電話サポート： 03-5771-5250

  3 メールサポート： jcsd@acer.co.jp

注意：E メールサポートにてお問い合わせ頂く際は、下記項目をご連絡ください。

・お名前
・メールアドレス
・お電話番号
・ご住所：（郵便番号）
・製品名：例　AS3103WLCiB80
・購入日（年月日）
・製造番号 (S/N)
・ノートパソコン："L" で始まる 22 桁の英数字
・ディスクトップ："P" で始まる 22 桁の英数字
・モニター："E" で始まる 22 桁の英数字
・症状（できるだけ詳しく）

- **お客様がご購入された機器の記憶装置（ハードディスク等）に記憶されたデータ、インストールされたプログラムならびに設定内容につきましては、弊社では使用形態に関わらず、いかなる保証もいたしかねます 。**
- **データのバックアップは** Windows Vista **の「バックアップと復元センター」または**　Acer eRecovery Managemant **システムをご利用下さい。**
- **本製品はアース線付き** 2 **ピン電源プラグが付いています。電源プラグのアース端子をコンセントのアース端子に接続することを勧めします。機器の故障により、万一漏電した場合でも感電を防止することができます。**
- **電源プラグのアース端子をコンセントのアース端子に確実に接続してください。**

本製品を安全かつ快適にお使いいただくために

安全に関するご注意

以下の内容を良くお読み頂き、指示に従ってください。この文書は将来いつでも参照できるように保管しておいてください。本製品に表示されているすべての警告事項および注意事項を遵守してください。

製品のお手入れを始める前に、電源を切ってください

本製品を清掃するときは、電源コードをコンセントから引き抜いてください。液体クリーナーまたはエアゾールクリーナーは使用しないでください。水で軽く湿らせた布を使って清掃してください。

装置取り外しの際のプラグに関するご注意

電源コードを接続したり、外したりする際は、次の点にご注意ください。
コンセントに電源コードを接続する前に、電源ユニットを装着してください。
コンピュータから電源ユニットを外す前に、電源コードを外してください。
システムに複数の電源が接続されている場合は、電源からすべての電源コードを外してください。

アクセスに関するご注意

電源コードを接続するコンセントは、装置からできるだけ近く、簡単に手が届く場所にあることが理想的です。装置から電源を外す場合は、必ずコンセントから電源コードを外してください。

PCMCIA & Express Slot のダミーコードに関するご注意

このコンピュータには PCMCIA & Express スロットにプラスチックのダミー (偽装品) が装着されています。これはスロットをホコリや金属物質、またはその他の粒子から保護するためのものです。PCMCIA カードや Express Card をスロットに挿入していない場合は、このダミーをご使用ください。

音量に関するご注意

聴覚障害を引き起こさないために、次の指示に従ってください。

- 音量を上げるときには、適度なレベルになるまで少しずつ音量を調整してください。
- 耳が音に慣れた後は、音量を上げないでください。
- 長時間高音量で音楽を聴かないでください。
- 周囲のノイズを遮断しようとして、それ以上に高音で音楽を聴かないでください。
- 近くで人が話している声が聞こえない程のレベルに音量を上げないでください。

警告

- 本製品が水溶液に触れるおそれのある所で使用しないでください。
- 本製品は、安定したテーブルの上に置いてください。不安定な場所に設置すると製品が落下して、重大な損傷を招く恐れがありますのでご注意ください。
- スロットおよび通気孔は通気用に設けられています。これによって製品の確実な動作が保証され、過熱が防止されています。これらをふさいだり、カバーをかけたりしないでください。ベッド、ソファーなどの不安定な場所に設置して、これらがふさがることがないようにしてください。本製品は、暖房器の近くでは絶対に使用しないでください。また、適切な通風が保証されないかぎり、本製品をラックなどに組み込んで使用することは避けてください。
- 本体のスロットから物を押し込まないでください。高圧で危険な個所に触れたり部品がショートしたりして、火災や感電の危険を招く恐れがあります。
- 内部パーツが破損したり、バッテリー液が漏れたりする場合がありますので、本製品は必ず安定した場所に設置してください。
- スポーツ中、ジムトレーニング中、あるいは振動の強い環境で使用すると、予想しない電源ショートが発生したり、ルーター装置、HDD、光学ドライブなどが故障したり、あるいはリチウムバッテリーが爆発したりする危険性があります。

電力の使用

- ラベルに表示されている定格電圧の電源をご使用ください。ご不明な点がある場合は、弊社のカスタマーサービスセンターまたは現地の電気会社にお問い合わせください。
- 電源コードの上に物を置かないでください。また、電源コードは踏んだり引っ掛けやすいところに配置しないでください。
- 延長コードを使うときは、延長コードに接続された電気製品の定格電流の合計が延長コードに表示された許容の定格電流以下になるように注意してください。また、コンセントに差し込んだすべての製品が定格電流の合計の許容範囲を超えないようにご注意ください。
- 複数の装置を 1 つのコンセントやストリップ、ソケットに接続すると負荷がかかりすぎてしまいます。システム全体の負荷は、支路の 80% を目安にこれを超えないようにしてください。電源ストリップを使用する場合は、電源ストリップの入力値の 80% を越えないようにしてください。
- 本製品の AC アダプターにはアース線付き 2 ピン電源プラグが付いています。電源プラグのアース端子をコンセントのアース端子に接続することをお勧めします。機器の故障により、万一漏電した場合でも感電を防止することができます。

警告！接地ピンは安全対策用に設けられています。正しく接地されていないコンセントを使用すると、電気ショックや負傷の原因となります。

注意：アースは、本製品とその近くにある他の電気装置との干渉により生じるノイズを防止する役割も果たします。

- 専用の電源ケーブルを使用してください (アクセサリーボックスに入っています)。差し込み / 引き抜き可能タイプ：UL/CSA 認証、SVT タイプ、最小規格電流電圧 7A 125V、VDE 等の認証。最長 4.6 メートルです。

補修

お客様ご自身で修理を行わないでください。本製品のカバーを開けたりはずしたりすると、高圧で危険な個所に触れたりその他の危険にさらされるおそれがあります。本製品の修理に関しては、保証書に明示されている保守サービス会社にお問い合わせください。

次の場合、本製品の電源を OFF にし、コンセントからプラグを引き抜き、保証書に明示されている保守サービス会社にご連絡ください。

- 電源コードまたはプラグが損傷したり擦り切れたりしたとき。
- 液体が本製品にこぼれたとき。
- 本製品が雨や水にさらされたとき。
- ユーザは、操作指示として述べられている個所だけを調整してください。それ以外の部分を間違って調整した場合、障害が生じ、正常動作の状態に戻すまで必要以上に時間がかかることがありますのでご注意ください。
- 本製品を落としたとき、またはケースが損傷したとき。
- 本製品に問題が生じ、サービスを必要とするとき。

注意：取り扱い説明書に記載されている場合を除き、その他のパーツを無断で調整するとパーツが破損する場合があります。その場合、許可を受けた技術者が補修する必要があるため正常の状態に戻すまでに時間がかかります。

バッテリーの安全な使用について

本製品はリチウムイオンバッテリーを使用します。湿気の多い場所、濡れた場所、あるいは腐食性のある環境では使用しないでください。バッテリーは熱源の近く、高温になる場所、直射日光が当たる場所、オーブンレンジ内、あるいは密封パック内の中に置いたり、保管したり、放置したりしないでください。また 60°C（140°F）以上の環境に放置することもお止めください。これらの注意に従わなければ、バッテリーから酸が漏れ出し、高温になったり、爆発、発火するなどしてケガや損傷の原因となります。バッテリーに穴を開けたり、開いたり、解体したりしないでください。漏れ出したバッテリー液に触れてしまった場合は、水で完全に液を洗い流し、直ちに医者の指示を仰いでください。安全のため、またバッテリーを長くお使いいただくために、0°C（32°F）以下または 40°C（104°F）以上の環境では充電を行わないでください。

新しいバッテリーは 2、3 回完全な充電と放電を繰り返した後でなければ完全な性能を発揮しません。バッテリーは数百回充放電を繰り返すことができますが、最終

的には消耗してしまいます。作動時間が著しく短くなったときには、新しいバッテリーに交換してください。バッテリーは Acer が提供するものをご使用になり、充電の際も Acer が提供する本製品専用の充電器のみをご使用ください。

バッテリーは目的に合わせてご使用ください。破損した充電器やバッテリーは絶対にご使用にならないでください。バッテリーをショートさせないでください。バッテリーはコイン、クリップ、ペンなどの金属製品がバッテリーの陽極と陰極に直接触れるとショートします。(バッテリーについている金属片のようなものが陽極 / 陰極です。) 例えば予備のバッテリーをポケットやバッグの中などに入れておいた場合などに、ショートする可能性が高くなります。ショートが発生すると、バッテリーや接触した製品の故障の原因となります。

バッテリーを高温または低温の場所 (夏や冬の車内など) に放置すると、バッテリーの性能および寿命は低下します。バッテリーは常に 15°C から 25°C （59°F から 77°F）の環境で保管するようにしてください。熱すぎたり、冷たすぎたりするバッテリーを使用すると、たとえバッテリーが完全に充電されていても、製品が一時的に使用できなくなる場合があります。凍結するような環境では、バッテリーの性能が特に低下します。

バッテリーを火の中に投げ込むと爆発する恐れがあります。バッテリーが破損している場合も爆発する可能性があります。ご使用済みバッテリーはお住まい地域の規定にしたがって処理してください。できる限りリサイクルにご協力ください。バッテリーは家庭用ゴミとして破棄しないでください。

ワイヤレス装置はバッテリーの干渉を受けやすく、性能に影響を及ぼす場合があります。

爆発の可能性がある環境

爆発の危険性がある場所では、かならず装置の電源を切り、表示されている注意や指示にしたがってください。爆発の危険性がある場所とは、通常自動車のエンジンを切るよう指示される場所を含みます。このような場所でスパークすると爆発や火災の原因となり、身体に傷害を与えたり、死亡に至る場合もあります。ガソリンスタンドの給油場所の近くでは、ノートブックの電源は切っておいてください。燃料補給所、貯蔵所、配送エリア、化学工場、爆発性の作業が行われている場所では、無線装置の使用に関する規定にしたがってください。爆発の危険性がある場所には、通常 (ただし必ずではありません) そのことが明記されています。そのような場所とは、船舶の船室、化学薬品の運送または貯蔵施設、液体石油ガス (プロパンガスまたはブタンガス) を使用する自動車、粒子、ホコリ、あるいは金属粉末などの化学物質や粒子を空中に含む場所などが含まれます。携帯電話の使用が禁止されている場所、または干渉を生じさせたり、危険がある場所では、ノートブックの電源を入れないでください。

電池の交換

ノート PC シリーズはリチウムバッテリーを使用しています。電池を交換する場合は、必ず本製品に付属している電池と同じタイプのものを使用してください。タイプの異なるバッテリーを使用すると、火災や爆発の危険が生じることがあります。

警告！バッテリーを誤って使用されますと爆発の危険があります。分解したり、火に投げ入れたりしないでください。バッテリはお子様の手の届かないところに保管し、使用済みバッテリは速やかに廃棄してください。使用済み電池は、お住まい地域の規定にしたがって処理してください。

電話回線

- 本製品を修理したり、解体したりする前に、必ずすべての電話回線をソケットから外してください。
- 天候が非常に悪いときには、電話回線 (コードレスタイプを除く) のご使用は控えてください。落雷による感電の原因となります。

警告！パーツを追加したり、交換したりする場合は、安全のために必ず互換性があるパーツをお使いください。オプションパーツの購入については、販売店にお尋ねください。

その他の安全のためのご注意

この装置およびそのアクセサリ類には小さいパーツが含まれている場合があります。これらは小さいお子様の手の届かない場所に保管してください。

操作環境

警告！安全のために、次のような状況でラップトップコンピュータを使用する場合はワイヤレス装置や無線装置をすべて切ってください。これらの装置とは次のものを含みますが、それだけに限りません。無線 LAN (WLAN)、ブルートゥース、3G。

お住まい地域の規定にしたがってください。また使用が禁止されている場所または干渉や危険を引き起こす可能性がある場所では、必ず装置の電源を切ってください。装置は必ず正常な操作位置でご使用ください。この装置は正常な状態で使用するとき RF 被爆規定に準拠します。装置とアンテナは使用者から 1.5 センチ以上離れた場所に設置してください。金属は絶対に使用せず、装置は上記に記載した条件で設置してください。データファイルやメッセージを転送するには、ネットワーク接続の状態が良くなければなりません。場合によっては、接続が使用できるようになるまでデータファイルやメッセージの転送が遅れる場合があります。転送が完了するまで、上記の距離に関する指示に従ってください。装置の一部は磁気になっています。装置が金属を引き付ける場合がありますので、聴覚保護装置をお使いの方は、聴覚保護装置を使用した耳にこの装置を当てないでください。

装置の近くにクレジットカードやその他の磁気記憶装置を置かないでください。それらに保管されている情報が消去される場合があります。

医療装置

ワイヤレス電話を含む無線通信装置を操作すると、保護が不十分な医療装置の機能に障害を与える恐れがあります。それらが外部無線周波から適切に保護されているかどうかについて、またその他のご質問については、医師または医療装置メーカーにお尋ねください。医療施設内で装置の電源を切ることが指示されている場合は、その指示にしたがってください。病院や医療施設では、外部無線周波の影響を受けやすい装置を使用している場合があります。

ペースメーカー：ペースメーカーの製造元は、ペースメーカーとの干渉を防止するために、ワイヤレス装置とペースメーカーの間に 15.3 センチ以上の距離を置くよう推奨しています。独立したリサーチ機関、およびワイヤレス技術リサーチ機関も同様の推奨をしています。ペースメーカーをご使用の方は、次の指示にしたがってください。

- 装置とペースメーカーの間には必ず 15.3 センチ以上の距離を保ってください。
- 装置の電源が入っているときには、ペースメーカーの近くに装置を置かないでください。干渉が生じていることが予想される場合は、装置の電源を切り、別の場所に保管してください。

聴覚補助装置：デジタル無線装置の中には、聴覚補助装置と干渉を起こすものがあります。干渉を起こす場合は、サービスプロバイダにお問い合わせください。

乗り物

無線周波信号は、電子燃料注入システム、電子滑り止め、ブレーキシステム、電子速度制御システム、エアバッグシステムなどのモーター自動車に不正に装着された電子システムや、防止が不十分な電子システムに影響を与える場合があります。詳細については、自動車または追加した装置のメーカーまたはその代理店にご確認ください。装置の補修、および自動車への装置の取り付けは指定された技術者が行ってください。補修や装着は正しく行わなければ大変危険であり、装置に付帯された保証を受けることができなくなります。自動車の無線装置はすべて、正しく装着されていることと、正常に作動していることを定期的にチェックしてください。装置、そのパーツ、またはアクセサリ類と同じ場所に可燃性液体、ガス、あるいは爆発の危険性がある素材を一緒に保管したり、運送したりしないください。エアバッグが搭載された自動車は強い衝撃を受けるとエアバッグが膨らみます。エアバックの上またはエアバッグが膨らむ場所に無線装置 (装着済みまたは携帯用を含む) などを設置しないでください。車内に無線装置が正しく装着されておらず、エアバッグが作動してしまった場合は、重大な傷害を引き起こす恐れがあります。飛行機内でこの装置を使用することは禁止されています。搭乗前に装置の電源を切ってください。機内で無線電話装置を使用すると、飛行機の操縦に危害を与えたり、無線電話ネットワークを中断させたりする場合があり、法律により禁止されている場合もあります。

爆発の可能性がある環境

爆発の危険性がある場所では、かならず装置の電源を切り、表示されている注意や指示にしたがってください。爆発の危険性がある場所とは、通常自動車のエンジンを切るよう指示される場所を含みます。このような場所でスパークすると爆発や火災の原因となり、身体に傷害を与えたり、死亡に至る場合もあります。ガソリンスタンドの近くなど、燃料補給エリアでは装置の電源を切ってください。燃料補給所、貯蔵所、配送エリア、化学工場、爆発性の作業が行われている場所では、無線装置の使用に関する規定にしたがってください。爆発の危険性がある場所には、通常（ただし必ずではありません）そのことが明記されています。そのような場所とは、船舶の船室、化学薬品の運送または貯蔵施設、液体石油ガス（プロパンガスまたはブタンガス）を使用する自動車、粒子、ホコリ、あるいは金属粉末などの化学物質や粒子を空中に含む場所などが含まれます。

緊急電話

警告：この装置から緊急電話を掛けることはできません。緊急電話は携帯電話かその他の電話システムからお掛けください。

破棄について

この電子装置は家庭用ゴミとして廃棄しないでください。地球環境を保護し、公害を最低限に留めるために、再利用にご協力ください。WEEE (Waste from Electrical and Electronics Equipment) 規定についての詳細は、http://global.acer.com/about/sustainability.htm をご参照ください。

水銀についての注意

LCD/CRT モニタまたはディスプレイを含むプロジェクタまたは電子製品：
本製品に使用されているランプには水銀が含まれているため、お住まい地域のゴミ処理に関する規定、条例、法律に従って再利用または処理してください。詳しくは、Electronic Industries Alliance にお問い合わせください。www.eiae.org ランプの破棄については、www.lamprecycle.org をご覧ください。

ENERGY STAR は製品の品質や機能性を犠牲にすることなく、コスト効果の高い方法で人々が環境を保護できるように設けられた政府プログラム（公共 / 個人とのパートナーシップ）です。ENERGY STAR ロゴが記載された製品は、米国環境保護庁（EPA）および米国エネルギー部（EPA）により設定された徹底的な省エネルギー規定に準拠し、地球温暖化を防止します。一般家庭において、家電製品に使用される電気全体の 75% が製品の電源を切っている間に消費されています。一方 ENERGY STAR プログラムに参加している家電製品は、従来の製品と比較して 50% 以上もエネルギーを節約することができます。詳しくは、
http://www.energystar.gov および http://www.energystar.gov/powermangement をご参照ください。
ENERGY STAR パートナーとして、Acer Inc. は省エネルギーをめざし、本製品も ENERGY START 規定に準拠しておりません。

注意：上記の声明は、パームレストの右隅にエネルギースターのシールが貼付されている Acer ノートブックのみを対象としたものです。

本製品には省電力機能が備わっています。

- コンピュータが 15 分以上無作動の状態が続くと、ディスプレイがスリープモードに入ります。
- コンピュータが 30 分以上無作動の状態が続くと、コンピュータがスリープモードに入ります。
- コンピュータをスリープモードから回復させるには電源ボタンを押します。
- Acer ePower Management を使用すると、これ以外の省電力設定も行うことができます。

気持ちよくお使いいただくために

長時間コンピュータを操作すると、目や頭が痛くなる場合があります。また身体的な障害を被る場合もあります。長時間に及ぶ操作、姿勢の悪さ、作業習慣の悪さ、ストレス、不適切な作業条件、個人の健康状態、あるいはその他の要素によって、身体的な障害が生じる確率は高くなります。

コンピュータは正しく使用しなければ、手根管症候群、腱炎、腱滑膜炎、その他の筋骨格関連の障害を引き起こす可能性があります。手、手首、腕、肩、首、背中に次のような症状が見られる場合があります。

- 麻痺、ヒリヒリ、チクチクするような痛み
- ズキズキする痛み、疼き、触ると痛い
- 苦痛、腫れ、脈打つような痛さ
- 凝り、緊張
- 寒気、虚弱

このような症状が見られたり、その他の症状が繰り返しまたは常にある場合、またはコンピュータを使用すると生じる痛みがある場合は、直ちに医者の指示に従ってください。

次のセクションでは、コンピュータを快適に使用するためのヒントを紹介します。

心地よい作業態勢に整える

最も心地よく作業ができるように、モニタの表示角度を調整したり、フットレストを使用したり、椅子の高さを調整してください。次のヒントを参考にしてください。

- 長時間同じ姿勢のままでいることは避けてください。
- 前屈みになりすぎたり、後ろに反りすぎたりしないようにしてください。
- 足の疲れをほぐすために、定期的に立ち上がったり歩いたりしてください。
- 短い休憩を取り首や肩の凝りをほぐしてください。
- 筋肉の緊張をほぐしたり、肩の力を抜いたりしてください。
- 外部ディスプレイ、キーボード、マウスなどは快適に操作できるように適切に設置してください。
- 文書を見ている時間よりもモニタを見ている時間の方が長い場合は、ディスプレイを机の中央に配置することで首の凝りを最小限に留めることができます。

視覚についての注意

長時間モニタを見たり、合わない眼鏡やコンタクトレンズを使用したり、グレア、明るすぎる照明、焦点が合わないスクリーン、小さい文字、低コントラストのディスプレイなどは目にストレスを与える原因となります。次のセクションでは、目の疲れをほぐすためのヒントを紹介します。

目

- 頻繁に目を休ませてください。
- モニタから目を離して遠くを見ることによって目を休ませてください。
- 頻繁に瞬きをするとドライアイから目を保護することができます。

ディスプレイ

- ディスプレイは清潔に保ってください。
- ディスプレイの中央を見たときに若干見下ろす形になるように、ディスプレイの上端よりも頭の位置が高くなるようにしてください。
- ディスプレイの輝度やコントラストを適切に調整することにより、テキストの読みやすさやグラフィックの見易さが向上されます。
- 次のような方法によってグレアや反射を防止してください。
  - 窓や光源に対して横向きになるようにディスプレイを設置してください。
  - カーテン、シェード、ブラインドなどを使って室内の照明を最小化してください。
  - デスクライトを使用してください。
  - ディスプレイの表示角度を調整してください。
  - グレア縮減フィルタを使用してください。
  - ディスプレイの上部に厚紙を置くなどしてサンバイザーの代わりにしてください。
- ディスプレイを極端な表示角度で使用することは避けてください。
- 長時間窓の外を眺めるなど、明るい場所を見つめたままにしないでください。

正しい作業習慣を身に付ける

正しい作業習慣を身に付けることによって、コンピュータ操作が随分楽になります。

- 定期的かつ頻繁に短い休憩を取ってください。
- ストレッチ運動をしてください。
- できるだけ頻繁に新鮮な空気を吸ってください。
- 定期的に運動をして身体の健康を維持してください。

警告！ソファーやベッドの上でコンピュータを操作することはお薦めしません。どうしてもその必要がある場合は、できるだけ短時間で作業を終了し、定期的に休憩を取ったりストレッチ運動をしたりしてください。

注意：詳しくは、AcerSystem ユーザーガイドの 89 ページの " 規制と安全通知 " を参照してください。

始めに

この度は、Acer ノートブック PC をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ガイド

本製品を快適にご使用いただくために、次のガイドが提供されています。

初めての使用 ... は、本 PC の設置について説明します。

ユーザーズマニュアルは、本 PC を生産的に使用するための方法を説明します。AcerSystem User's Guide (ユーザーズマニュアル) は、本 PC についてわかりやすく説明しておりますので、良くお読み頂き、指示に従ってください。このガイドには、システムユーティリティ、データ復元、拡張オプション、トラブルシューティングなどの詳細情報を記載しております。また、このノート PC の保証、一般規制、安全規定についても記載しています。マニュアルを印刷する必要がある場合、ユーザーズマニュアルは PDF (Portable Document Format) ファイルで提供されています。以下の手順に従ってください。

1. スタート、すべてのプログラム、Acer System をクリックしてください。
2. AcerSystem User's Guide (ユーザーズマニュアル) をクリックしてください。

注意：ファイルを表示するには、Adobe Reader が必要となります。本 PC に Adobe Reader がインストールされていない場合、AcerSystem User's Guide (ユーザーズマニュアル) をクリックすると Adobe Reader セットアッププログラムを実行します。画面の指示に従って、インストールしてください。Adobe Reader の使い方については、ヘルプとサポートメニューにアクセスしてください。

本 PC の取り扱いと使用に関するヒント

本 PC の電源を ON または OFF にする

コンピュータの電源を入れるには、LCD スクリーンの下中央の電源ボタンを押してください。電源ボタンの位置は、15 ページの " 前面 " を参照してください。

本 PC の電源を OFF にするには、次の操作のどれかを行ってください。

- Windows のシャットダウン機能

  [スタート] をクリックした後、[シャットダウン] をクリックします。

- 電源ボタン

  スリープホットキー <Fn> + <F4> を押してもコンピュータをスリープモードにすることができます。

> 注意：通常の方法で本 PC の電源を OFF にできない場合は、電源ボタンを 4 秒以上押してください。本 PC の電源を入れ直す場合は、最低 2 秒間待ってください。

本 PC の取り扱い

本 PC は、次の点に注意して取り扱ってください。

- 直射日光に当てないでください。また、暖房機などの熱を発する機器から放してお使いください。
- 0 °C (32 °F) 以下または 50 °C (122 °F) 以上の極端な温度は避けてください。
- 磁気に近づけないでください。
- 雨や湿気にさらさないでください。
- 液体をかけないでください。
- 強いショックを与えたり、激しく揺らしたりしないでください。
- ほこりや塵を避けてください。
- 本 PC の上には、絶対にものを置かないでください。
- ディスプレイを乱暴に閉めないでください。
- 本 PC は、安定した場所に設置してください。

AC アダプターの取り扱い

AC アダプターは、次のように取り扱ってください。

- その他のデバイスに接続しないでください。
- 電源コードの上に乗ったり、ものを置いたりしないでください。人の往来が多いところには、電源コードおよびケーブルを配置しないでください。
- 電源コードをはずすときは、コードではなくプラグを持ってはずしてください。
- 延長コードを使うときは、延長コードに接続された電気製品の定格電流の合計が延長コードに表示された許容の定格電流以下になるように注意してください。また、コンセントに差し込んだすべての製品の定格電流の合計が超えないように注意してください。

バッテリーパックの取り扱い

バッテリーパックは、次のように取り扱ってください。

- バッテリーパックは、同じタイプのものに交換してください。バッテリーをはずしたり交換したりするときは、本 PC の電源を OFF にしてください。
- 燃やしたり解体したりしないでください。子供の手に届かないところに保管してください。
- バッテリーは、現地の規則に従って正しく処理またはリサイクルしてください。

清掃とサービス

本 PC の清掃は、以下の手順に従ってください。

1. 本 PC の電源を OFF にして、バッテリーパックをはずしてください。
2. AC アダプターをはずしてください。
3. 柔らかい布で本体を拭いてください。液体またはエアゾールクリーナは、使用しないでください。

次の状況が発生した場合 :

- 本 PC を落としたとき、またはケースが損傷したとき
- 本 PC が正常に動かないとき

41 ページの "FAQ" を参照してください。

目次

Acer Empowering Technology

注意：以下の内容はすべて参照用としてご使用ください。実際の製品仕様は、以下の内容とな異なる場合があります。

Empowering Technology ツールバーからは、頻繁に使用する機能に簡単にアクセスしたり、新しい Acer システムを管理したりすることができます。デフォルトにより画面の上部隅に表示され、次のような便利なユーティリティを使用できるようにします。

- Acer eNet Management はさまざまな場所で簡単にネットワークに接続することができます。
- Acer ePower Management はカスタマイズ可能な電源プランにより、電源の寿命を延長します。
- Acer eAudio Management はシステム上で Dolby® Home Theater™ のサウンド効果を簡単に操作するためのアプリケーションです。
- Acer ePresentation Management はプロジェクタに接続する際の、表示設定を簡単に調整できます。
- Acer eDataSecurity Management は大切なデータをパスワードと最新の暗号化アルゴリズムにより保護します。(特定モデルのみ)
- Acer eLock Management は外部ストレージメディアへのアクセスを制限します。
- Acer eRecovery Management はデータを柔軟に、安全に、そして完璧にバックアップと復元を行うためのアプリケーションです。
- Acer eSettings Management システム情報にアクセスして設定を簡単に調整することができます。

詳細は、Empowering Technology ツールバーを右クリックして "Help" [ヘルプ] か "Tutorial" [チュートリアル] を選択してください。

Empowering Technology パスワード

Acer eLock Management および Acer eRecovery Management を使用する前に、Empowering Technology パスワードを設定する必要があります。これを行うには、Empowering Technology ツールバーを右クリックして、[パスワードセットアップ] を選択します。Empowering Technology パスワードを設定しておかなければ、初めて Acer eLock Management または Acer eRecovery Management を起動するときに、このパスワードを設定するよう要求されます。

注意：Empowering Technology パスワードを忘れてしまうと、ノートブックを再フォーマットしなければシステムを回復させる方法はありません。パスワードは確実に記憶するか、書き留めておき、安全な場所に保管してください。

Acer eNet Management

Acer eNet Management はさまざまな場所でワイヤレスネットワークの有無に関わらず、すばやく、簡単に接続することができます。このユーティリティにアクセスするには、ノートブック上の "Acer eNet Management" アイコンをクリックするか、" スタート " メニューからプログラムを起動してください。またノートブックをブートしたときに、自動的に Acer eNet Management を起動するように設定することもできます。

Acer eNet Management は新しい場所に対して最高の設定を自動的に検出しますが、必要であれば設定を手動で調整することも可能です。

Acer eNet Management では特定の場所のネットワーク設定をプロファイルに保存し、ある場所から別の場所に移動したときに自動的に最も適したプロファイルを適用することができます。保管される設定には、ネットワーク接続設定（IP および DNS 設定、ワイヤレス AP の詳細など）やデフォルトのプリンタ設定などがあります。セキュリティ上の安全を考慮し、Acer eNet Management ではユーザー名とパスワード情報は保存されません。

Acer ePower Management

Acer ePower Management には、省電力オプションを設定するための分かりやすいインターフェースが備わっています。このユーティリティにアクセスするには、Empowering Technology ツールバーから "Acer ePower Management" を選択し、"Start"[スタート] メニューの Acer Empowering Technology　プログラムグループから選択するか、システムトレイ上の Windows 電源アイコンを右クリックして "Acer ePower Management" を選択してください。

電源プランの使用

Acer ePower Management には次の 3 種類の電源プランが用意されています。" バランス "、" 高パフォーマンス "、" 省電力 "。また電源プランをカスタマイズすることもできます。電源プランの作成、切り替え、編集、削除、復元については、下記の説明をお読みください。

[バッテリー] モードと、[コード接続済み] モードの設定を見たり、調整したりするには、それぞれのタブをクリックしてください。Windows の電源オプションは [他の電源オプション] をクリックすると開きます。

注意：あらかじめ定義された電源プランは削除できません。

新しい電源プランを作成：

電源プランをカスタマイズすると、自分の電源オプション設定にすばやく切り替えることができます。

1　電源プラン名の作成アイコンをクリックします。
2　電源プラン名を入力してください。
3　プランをカスタマイズするために、あらかじめ定義された電源プランを選択します。
4　必要であれば、コンピュータが使用するディスプレイとスリープ設定を切り替えてください。
5　[OK] をクリックして新しい電源プランを保存します。

電源プランを切り替えるには：

1　ドロップダウンリストから使用したい電源プランを選択します。
2　[適用] をクリックします。

電源プランの編集：

電源プランを編集すると、［LCD 輝度］や［CPU 速度］などのシステム設定を調整することができます。またバッテリーの寿命を延長するために、システムコンポーネントをオン / オフにすることもできます。

1　編集したい電源プランに切り替えます。
2　必要に応じて設定を調整します。
3　[適用] をクリックして新しい設定を保存します。

電源プランの削除：

現在使用中の電源プランは削除できません。アクティブな電源プランを削除するには、まず別の電源プランに切り替えてください。

1　ドロップダウンリストから削除したい電源プランを選択します。
2　電源プランの削除アイコンをクリックします。

バッテリー状態

リアルタイムの予想バッテリー残量は、現在の使用量を基に計算されます。ウィンドウ上半分のパネルをご参照ください。をクリックすると、スリープモードと休止モードでの予想されるバッテリー寿命が表示されます。

Acer eAudio Management

Acer eAudio Management はシステム上で Dolby® Home Theater™ のサウンド効果を簡単に操作するためのアプリケーションです。ムービーモードかゲームモードを選択すると、Dolby Virtual Speaker によりたった 2 台のスピーカーでリアルな 5.1 チャネルサラウンドサウンドをお楽しみいただけます。ミュージックモードではお気に入りの曲を鮮明な音質で聴くことができます。

Acer ePresentation Management

Acer ePresentation Management は、ホットキー <Fn> + < F5> を使ってコンピュータディスプレイの画像を外付け装置やプロジェクタに投射します。システムに自動検出されるハードウェアが搭載されており、外付けディスプレイがこれに対応している場合は、外付けディスプレイをシステムに接続すると、システムディスプレイは自動的にオフになります。自動検出されないプロジェクタや外付け装置をお使いになる場合は、Acer ePresentation Management を起動して適切な画面設定を行ってください。

Empowering Technology

Acer ePresentation Management

モードを選択してください

ノートPCのLCDのみ

プロジェクション: XGA (1024 x 768ピクセル)

プロジェクション: 標準 (800 x 600ピクセル)

メイン

acer

注意：プロジェクタを外した後復元した解像度が正確でない場合、または Acer ePresentation Management が対応していない解像度を使用する場合は、" 画面のプロパティ " かグラフィックベンダーが提供するユーティリティを使って画面の設定を調整してください。

Acer eDataSecurity Managements （特定モデルのみ）

Acer eDataSecurity Management は許可されていないユーザーがファイルにアクセスするのを防止する、暗号化ユーティリティです。このユーティリティは shell 拡張子を持ち Windows エクスプローラに統合されています。したがってデータの暗号化／解読をすばやく行うことができるだけでなく、Lotus Notes や Microsoft Outlook ではその場でファイル暗号化を行うこともできます。

Acer eDataSecurity Management セットアップウィザードでスーパーバイザーパスワードとデフォルトのファイル指定パスワードを指定することができます。このファイル指定パスワードは、デフォルトでファイルを暗号化するときに使用されます。あるいは、ファイルを暗号化するときには、ファイル指定パスワードを独自に指定することも可能です。

注意：ファイルを暗号化するためのパスワードは専用のキーであり、ファイルを解読するときにシステムが必要とします。このパスワードを忘れてしまうと、スーパーバイザーパスワードを使用しなければファイルを解読することができなくなります。パスワードをどちらも忘れてしまうと、暗号化したファイルを解読することは不可能となってしまいます。すべてのパスワードは忘れないように大切に保管しておいてください。

Acer eLock Management

Acer eLock Management はリムーバブル データドライブ、光学ドライブ、フロッピードライブをロックし、大切なデータを盗難から防止するためのセキュリティユーティリティです。

- ［リムーバブル メモリデバイス］— USB ディスクドライブ、USB ペンドライブ、USB フラッシュドライブ、USB MP3 ドライブ、USB メモリカード リーダー、IEEE 1394 ディスクドライブ、およびシステムに接続するとファイルシステムとしてマウントされるリムーバブル ディスクドライブなどです。
- ［光学ドライブデバイス］— CD-ROM ドライブまたは DVD-ROM ドライブ、HD-DVD ドライブ、Blu-ray ドライブなどを含みます 。
- ［フロッピーデバイスドライブ］— 3.5 インチ フロッピードライブのみ。

Acer eLock Management を使用するには、まず Empowering Technology パスワードを設定する必要があります。システムをリブートしなくてもロックが設定されます。またロックを解除するまでは、リブートした後もロックされたままの状態で維持されます。

注意：Empowering Technology パスワードを忘れてしまうと、ノートブックを再フォーマットしなければシステムを回復させる方法はありません。パスワードは確実に記憶するか、書き留めておき、安全な場所に保管してください。

Empowering Technology
Acer eLock Management
装置名
ロック
ロック解除
リムーバブルストレージデバイス
光ドライブデバイス
フロッピーデバイスドライブ
適用
リムーバブルストレージデバイス: USB Flash/HDD、1394 HDD、
カードリーダーなどの大容量外部記憶装置
デバイス
acer

Acer eRecovery Management

Acer eRecovery Management は多機能なバックアップユーティリティです。これはフルバックアップ、または高速バックアップを行い、工場出荷時のデフォルトイメージを光学ディスクに書き込み、以前作成したバックアップから復元したり、アプリケーションやドライバを再インストールしたりするためのユーティリティです。

Acer eRecovery Management には次のような機能が備わっています :

- パスワード保護。(Empowering Technology パスワード)
- フルバックアップと高速バックアップはハードディスクまたは光学ディスクに作成することができます
- バックアップの作成：
    - 工場出荷時のデフォルトイメージ
    - ユーザーバックアップ イメージ
    - 現在のシステム構成
    - アプリケーションのバックアップ
- リストアと復元：
    - 工場出荷時のデフォルトイメージ
    - ユーザーバックアップ イメージ
    - 以前作成した CD/DVD から
    - アプリケーション / ドライバの再インストール

Empowering Technology

Acer eRecovery Management

フル　高速

フルバックアップ：
システム設定とファイルを完全にバックアップします。

バックアップポイント：

名前	時間	サイズ	種類

復元

☐ 直前の増分バックアップからの変更が次の値を超える場合に通知します。

200 MB

バックアップ　ディスクをコピーします　再インストール　acer

詳しい説明は、AcerSystem ユーザーガイドの 82 ページの "Acer eRecovery Management" を参照してください。

注意：お客様のコンピュータに Recovery CD **または** System CD **が同梱されていない場合は、**Acer eRecovery Management **の " 光学ディスクへのバックアップ " 機能を使ってバックアップイメージを** CD **か** DVD **に記録してください。**CD **または** Acer eRecovery Management **を使ってシステムを最高の状態に回復させるには、**Acer ezDock **を含むすべての周辺機器（外付け** Acer ODD **を除く）を取り外してください。**

Acer eSettings Management

Acer eSettings Management はハードウェアの仕様を調べたり、BIOS パスワードを設定したり、ブートオプションを変更したりします。

Acer eSettings Management のその他の機能：

- ナビゲーション用にシンプルなグラフィック ユーザーインターフェースが用意されています。
- ハードウェアの仕様を印刷し、保存します。
- システムのアセットタグを設定することができます。

Windows Mobility Center

Windows Mobility Center は重要なモバイル関連のシステム設定を見つけやすい 1 ヶ所に収集し、作業場所、ネットワーク、アクティビティを変更する度に、状況に応じて簡単に Acer システムを構成できるようにします。ディスプレイの明度、電源プラン、音量、ワイヤレスネットワークのオン / オフ、外付けディスプレイの設定、ディスプレイの方向、同期状態などを設定することができます。

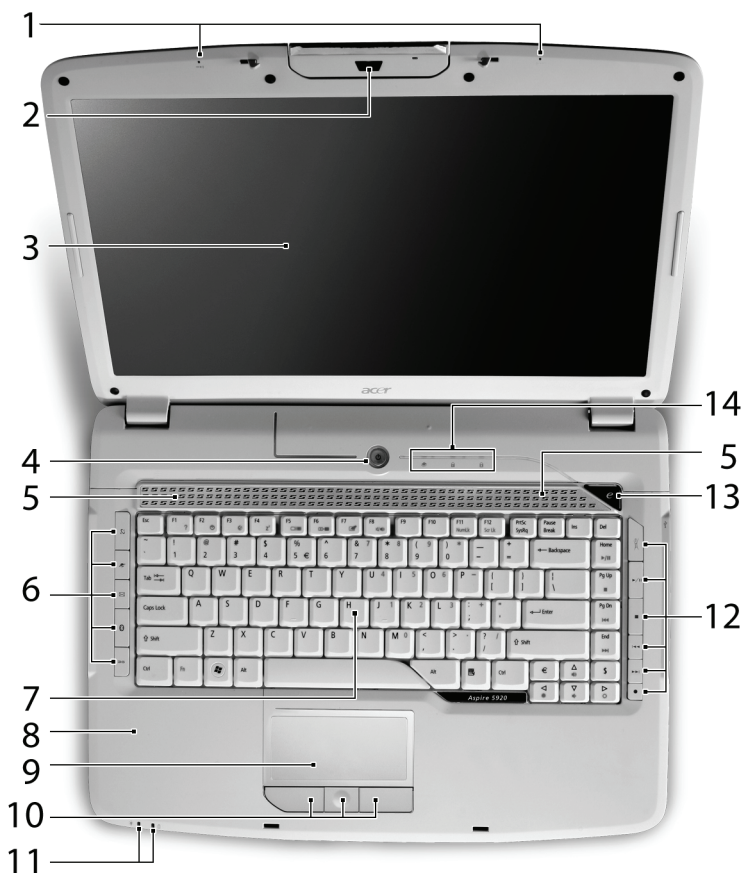
Windows Mobility Center にはブルートゥース追加デバイス (使用可能な場合)、共有フォルダの概要 / 共有サービスのオン / オフ、Acer ユーザーガイドへのショートカット、ドライバとユーティリティなど、Acer 特有の設定も含まれています。

Windows Mobility Center の起動：

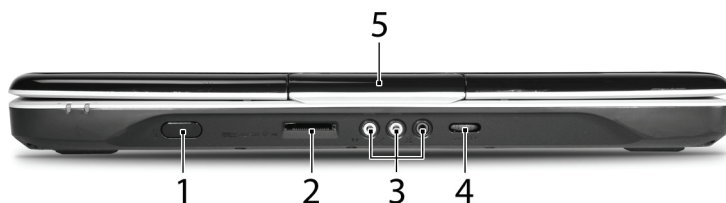
- ショートカットキー < > + <X> を使用します。
- コントロールパネルから Windows Mobility Center を実行します。
- "Start" [スタート] メニューの "Accessories" [アクセサリ] グループから Windows Mobility Center を選択します。

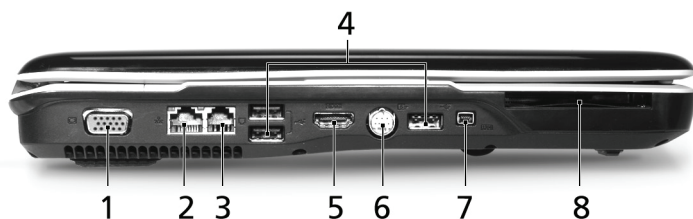
Acer ノートブックツアー

初めての方へ ... ポスターの解説に従ってコンピュータの設定が完了した後は、Acer ノートブックの各パーツについて慣れてください。

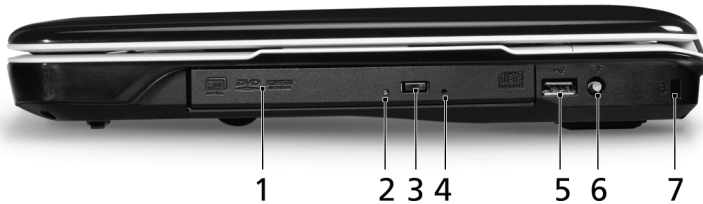
前面

#	アイコン	アイテム	説明
1		Acer PureZone	録音用の内部マイクロフォンです。
2		Acer Crystal Eye	ビデオコミュニケーション用の Web カメラです。

#	アイコン	アイテム	説明
3		ディスプレイスクリーン	液晶ディスプレイ (LCD) とも呼びます。コンピュータ出力を表示します。
4		電源ボタン	コンピュータをオン / オフにします。
5		スピーカー	左右スピーカーによりステレオオーディオを出力します。
6		簡単起動ボタン	頻繁に使用するプログラムを起動するボタンです。 詳細は、27 ページの " 簡単起動ボタン " を参照してください。
7		キーボード	コンピュータにデータを入力するときに使用します。
8		パームレスト	コンピュータ操作時に手を置く場所です。
9		タッチパッド	コンピュータのマウスの代わりとなる、ポインティングデバイスです。
10		クリックボタン (左、中央、右)	左右ボタンはマウスの左右ボタンを同じ役割を果たします。中央ボタンは 4 方向スクロールボタンの役割を果たします。
11		状態インジケータ	コンピュータの機能とコンポーネントの状態を示す LED です。詳細は、26 ページの " 状態 LED" を参照してください。
12		Acer MediaTouch キー	Acer Arcade と他のメディア再生プログラムで使用する場合
13	*e*	Empowering キー	Acer Empowering テクノロジーを起動します。
14		状態インジケータ	コンピュータの機能とコンポーネントの状態を示す LED です。詳細は、26 ページの " 状態 LED" を参照してください。

前面 (閉じたとき)

#	アイコン	アイテム	説明
1		CIR 受信装置	リモコンから信号を受信します。
2		1 台 5 役のカードリーダー	Secure Digital (SD)、MultiMediaCard (MMC)、Memory Stick (MS)、Memory Stick PRO (MS-PRO) および xD-Picture Card (xD) に対応しています。
3		入力ジャック	オーディオ入力デバイスを接続します (オーディオ CD プレーヤー、ステレオウォークマンなど)。
		マイクロフォン入力ジャック	外部マイクロフォンを接続します。
	SPDIF	ヘッドフォン / スピーカー / 出力ジャック S/PDIF 対応	オーディオ出力デバイスを接続します (スピーカー、ヘッドフォンなど)。
4	+	無限のボリュームコントロールホイール	コーディオ出力の音量を調整します。
5		つまみ	コンピュータカバーをロックまたは解除します。

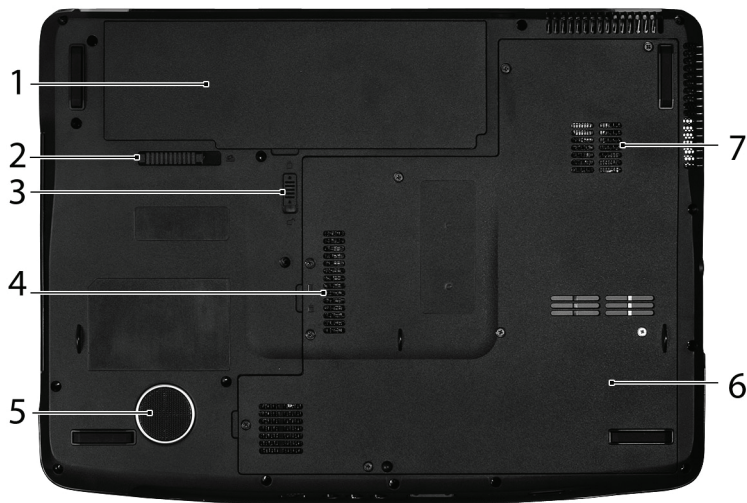
左面

#	アイコン	アイテム	説明
1		外部ディスプレイ (VGA) ポート	ディスプレイデバイスを接続します (外部モニタ、LCD プロジェクタなど)。
2		Ethernet (RJ-45) ポート	Ethernet 10/100/1000 ベースのネットワークへ接続します (特定モデルのみ)。
3		モデム (RJ-11) ポート	電話回線に接続します。
4		3 つの USB 2.0 ポート	USB 2.0 デバイスを接続します (USB マウス、USB カメラなど)。
5	HDMI	HDMI	HDMI 入力の TV またはディスプレイデバイスを接続します（特定モデルのみ）。
6		S-Video/TV 出力 (NTSC/PAL) ポート	S ビデオ入力の TV またはディスプレイデバイスを接続します。
7	1394	4-pin IEEE 1394 ポート	IEEE 1394 デバイスを接続します。
8	ExpressCard / 54	ExpressCard/54 スロット	1 台の ExpressCard/54 モジュールを接続できます。

日本語

右面

#	アイコン	アイテム	説明
1		光学ドライブ	内部光学ドライブ (CD および DVD に対応)
2		光学ディスクアクセスインジケータ	光学ドライブがアクティブのときには点灯します。
3		光学ドライブイジェクトボタン	ドライブから光学ディスクを取り出します。
4		緊急用イジェクトホール	コンピュータがオフになっているときに、光学ドライブトレイを引き出します。
5		USB 2.0 ポート	USB 2.0 デバイスを接続します (USB マウス、USB カメラなど)。
6		RF 入力ポート	デジタル TV チューナー装置から入力信号を受信します (特定モデルのみ)。
7		Kensington ロックスロット	Kensington 対応コンピュータセキュリティロックを接続します。

背面

#	アイコン	アイテム	説明
1		DC 入力ジャック	AC アダプタを接続します。
2		通気孔	長時間のコンピュータ使用に対応できるようにコンピュータを冷却します。

底面

#	アイコン	アイテム	説明
1		バッテリーベイ	コンピュータのバッテリーパックを装着します。
2		バッテリー取り外し用つまみ	バッテリーを外します。
3		バッテリーロック	バッテリーを定位置にロックします。
4		メモリコンパートメント	コンピュータのメインメモリを装着します。
5		サブウーファー	低周波音を出力します。
6		ハードディスクベイ	コンピュータのハードディスクを装着します (ネジで固定)。
7		通気孔と冷却ファン	長時間のコンピュータ使用に対応できるようにコンピュータを冷却します。 注意：ファンの通気孔は絶対に塞がないでください。

仕様

オペレーティングシステム	• Windows Vista™ Ultimate • Windows Vista™ Home Premium • Windows Vista™ Home Basic • Windows Vista™ Starter

プラットフォーム	• Intel® Centrino® Duo モバイル プロセッサ テクノロジは、次のものを特徴とします。
	  • Intel® 64 アーキテクチャに対応した Intel® Core2 Duo モバイル プロセッサ T7300/T7500/T7700 (4 MB L2 キャッシュ、2/2.2 /2.4 GHz、800 MHz FSB)、または T7100 (2 MB L2 キャッシュ、1.8 GHz、800 MHz)
	  • Mobile Intel® PM965/GM965 Express チップセット
	  • Intel® Wireless WiFi Link 4965AGN (デュアルバンド Quad モード 802.11a/b/g/Draft-N) Wi-Fi CERTIFIED® ネットワーク接続は、InviLink Nplify ワイヤレステクノロジ (特定モデルのみ) 搭載の Acer SignalUp をサポートしています。または
	  • Intel® PRO/ ワイヤレス 3945ABG （デュアルバンド 3 倍モード 802.11a/b/g) ネットワーク接続 Wi-Fi 認定 (Wi-Fi CERTIFIED®) ソリューションは、Acer SignalUp™ ワイヤレステクノロジをサポートしています (特定モデルのみ)。

システムメモリ	デュアルチャネル DDR2 SDRAM サポート 最高 2 GB の DDR2 667 MHz メモリ、2 個の soDIMM モジュール (デュアルチャネル対応) 使用により 4 GB までアップグレード可能

TV チューナー	Acer TV チューナーオプション：
	DVB-T (Digital Video Broadcasting Terrestrial) 規格 (6 MHz から 8 MHz) 対応のデジタル TV チューナー
	TV チューナー I/O：
	  • デジタル / アナログ TV アンテナケーブル入力用 RF ジャック
	TV チューナーケーブル：
	  • デジタル TV 入力用 PAL ケーブル 、PAL/SECAM - NTSC ポートコンバータ
	Acer DVB-T アンテナ (UHF/VHF 受信) は Acer SignalUp ワイヤレス技術に対応しています。

ディスプレイ	15.4" WXGA 高輝度 (220 ニト) Acer CrystalBrite TFT LCD、1280 x 800 ピクセル解像度、Acer GridVista によるマルチウィンドウ同時表示対応 応答時間 8ms
グラフィック	• 3D グラフィック統合の Mobile Intel® GM965 Express チップセットは、最高 358MB の Intel® Dynamic Video Memory Technology 4.0 (8MB が専用、最高 350MB が共有システムメモリ) を備えた Intel® Graphic Media Accelerator (GMA) X3100 、Microsoft DirectX 9 および DirectX 10 (特定モデルのみ) をサポートしています。 • 最高 1024/1280 MB の TurboCache テクノロジ (256/512 MB の専用 GDDR2 VRAM、最高 768 MB の共有システムメモリ) 搭載の NVIDIA® GeForce 8600M GT/GS は、NVIDIA® PureVideo テクノロジ (WMV HD、高精彩 MPEG-2 ハードウェアアクセラレーション)、Microsoft® DirectX® 9 および DirectX® 10、OpenEXR High Dynamic Range (HDR) テクノロジ、PCI Express® (特定モデルのみ) をサポートしています

グラフィック	• 2 台の単独ディスプレイサポート • 1670 万色 • MPEG-2/DVD ハードウェア支援性能 (フルデコード / アクセラレーション) (特定モデルのみ) • WMV9 (VC-1) および H.264 (AVC) 支援 (フルデコード / アクセラレーション) (特定モデルのみ) • S-video/TV-out (NTSC/PAL) 対応 • 広帯域デジタルコンテンツプロテクション (HDCP) 機能搭載 HDMI™ (高精彩マルチメディアインターフェース) 対応 (特定モデルのみ) • Acer CinemaVision および Acer ClearVision テクノロジー搭載の Acer Arcade

ストレージサブシステム	• 80/120/160/200 GB (またはこれ以上) シリアル ATA ハードディスク ドライブ
	• Intel® Turbo Memory 対応
	• 光学ドライブオプション：
	  • HD-DVD
	  • DVD-Super Multi ダブルレイヤードライブ
	• 1 台 5 役のカードリーダーは、Secure Digital (SD)、MultiMediaCard (MMC)、Memory Stick® (MS)、Memory Stick PRO (MS-PRO) および xD-Picture Card (xD) に対応しています。

オーディオ	• 2 台のステレオスピーカー (2 W) および低周波効果に対応するサブウーファー 1 台を内蔵した Dolby® 認証サラウンドサウンドシステム • Dolby® Digital、Dolby® Digital Live、Dolby® PRO LOGIC® II、Dolby® Digital Stereo Creator、Dolby® Headphone、Dolby® Virtual Speaker テクノロジー搭載の Dolby® Home Theater オーディオエンハンス機能 • Intel® 高性能オーディオをサポート • S/PDIF (Sony/Philips デジタルインターフェイス) により、デジタルスピーカーをサポート • MS-Sound 対応 • Acer PureZone テクノロジ採用のビーム構成、エコー除去、ノイズ低減等のテクノロジを備えた 2 台のステレオマイクロフォン

コミュニケーション	Acer Video Conference、機能： • Acer Crystal Eye Webcam 統合、Acer PrimaLite テクノロジー対応 • Acer PureZone テクノロジ • Acer Xpress VoIP 電話 (オプション) ● WLAN : • Intel® Wireless WiFi Link 4965AGN (デュアルバンド Quad モード 802.11a/b/g/Draft-N) ネットワーク接続は、InviLink Nplify ワイヤレステクノロジ (特定モデルのみ) 搭載の Acer SignalUp をサポートしています。または • Intel® PRO/ ワイヤレス 3945ABG（デュアルバンド 3 倍モード 802.11a/b/g) Wi-Fi 認定 ® ネットワーク接続 は、Acer SignalUp™ ワイヤレス テクノロジをサポートしています (特定モデルのみ)。 ● WPAN:Bluetooth® 2.0+EDR (データレートの向上) ● LAN:Gigabit Ethernet。Wake-on-LAN 対応 ● モデム :PTT 認証の 56K ITU V.92。 Wake-on-Ring 対応
寸法および重量	● 364 (幅) x 270.2 (奥) x 30.8/43.7 (高) mm (14.3 x 10.6 x 1.2/1.7 インチ) ● 3.00 kg (6.61 lbs.)
電源サブシステム	● ACPI 3.0 CPU 電力管理規格は次の通りです。スタンバイとハイバネーション電力節約モードをサポートします。 ● 71 W 4800 mAh リチウムイオンバッテリーパック (8- セル) ● 44 W 4000 mAh リチウムイオン バッテリーパック (6 セル) ● Acer QuicCharge テクノロジー対応の　3 ピン 90 W AC アダプタ (特定モデルのみ)： • 1 時間で 80% 充電 • 2 時間急速充電システム - オフ • 3 時間で充電、使用できます ● 3- ピン 65 W AC アダプタ (特定モデルのみ) • 2.5 時間急速充電システム - オフ • 3.5 時間で充電、使用できます
特殊キーおよびコントロール	● 88-/89/93- 入力キー キーボード。逆 "T" カーソル。キーの動き 2.5mm (最低) ● 4 ウェイスクロールボタンのあるタッチパッド ● 12 個の機能キー、4 個のカーソルキー、2 個の Windows® キー、ホットキーコントロール、埋め込み数値キーパッド、外国語サポート、単独 US ドルおよびユーロ記号キー ● Empowering キー ● 簡単起動ボタン：WLAN、インターネット、電子メール、Bluetooth、TV (オプション)、Acer Arcade ● Acer MediaTouch キー：再生 / 一時停止、中止、戻る、次へ、録画キー

日本語

I/O インターフェース	• ExpressCard/54 スロット • 1 台 5 役のカードリーダー (SD/MMC/MS/MS PRO/xD) • 4 つの USB 2.0 ポート • HDCP 対応の HDMI™ ポート (特定モデルのみ) • IEEE 1394 ポート • 赤外線 (CIR) ポート • 外部ディスプレイ (VGA) ポート • S-Video/TV 出力 (NTSC/PAL) ポート • RF 入力ジャック (特定モデルのみ) • ヘッドフォン / スピーカー /S/PDIF 対応出力ポート • マイクロフォン入力ジャック • 入力ジャック • Ethernet (RJ-45) ポート • モデム (RJ-11) ポート • AC アダプタ用直流入力ジャック
オプションとアクセサリ	• Acer Video Conference Manager 搭載の Acer Xpress VoIP 電話 • Acer Media Center リモコン • 512 MB、1 または 2 GB DDR2 667 MHz soDIMM モジュール • 8- セルリチウムイオンバッテリーパック • 3- ピン 65 W AC アダプタ • 3- ピン 90 W AC アダプタ • 外部 USB フロッピーディスクドライブ
ソフトウェア	• Acer Empowering Technology (Acer eNet、ePower、ePresentation, eDataSecurity (特定モデルのみ)、eLock、eRecovery、eSettings、eAudio Management) • Cinema、Video、Album、Music、Acer HomeMedia 搭載 Acer Arcade • DV Wizard、SportsCap、VideoMagician、DVDivine、Acer HomeMedia 搭載 Acer Arcade Deluxe • Acer Crystal Eye • Acer GameZone • Acer GridVista • Acer Launch Manager • Acer Video Conference Manager • Adobe® Reader® • CyberLink® PowerProducer® • NTI CD-Maker • Microsoft Works 8.5 (Office Home および Student 2007 体験版付き) 注意：上記のソフトウェアは参照用です。PC の正確な構成は、お客様が購入されたモデルにより異なります。

環境	• **温度：** • **操作時：**5°C ～ 35°C • **非操作時：**-20°C ～ 65°C • **湿度 (結露なきこと)：** • **操作時：**20% ～ 80% • **非操作時：**20% ～ 80%
コンプライアンス	• Wi-Fi® • ACPI • Mobile PC 2002 • DMI 2.0
保証	1 **年間のインターナショナルトラベラー保証** (ITW)

注意：上記の仕様は参照用です。PC **の正確な構成は、お客様が購入されたモデルにより異なります。**

状態 LED

コンピュータにはいくつかの状態インジケータが付いています。

フロントパネルのインジケータは、コンピュータカバーが閉じた状態でも見えるようになっています。

アイコン	機能	説明
	電源	本 PC の電源が ON のときに点灯します。
	バッテリー	バッテリーパックが充電されているときに点灯します。
	HDD	ハードディスクがアクティブになると点灯します。
	Num Lock	Num Lock 機能を使っているときに点灯します。
	Caps Lock	Caps Lock 機能を使っているときに点灯します。

1. **充電中 :** バッテリの充電中、ランプは黄色に点灯します。
2. **完全に充電 :** AC モードに入ると、緑に点灯します。

簡単起動ボタン

キーボードの横にはアプリケーションボタンがあります。これらのボタンは、簡単起動ボタンと呼ばれます。これらのボタンには、Empowering キー、WLAN、インターネット、電子メール、Bluetooth (オプション)、TV (オプション)、Acer Arcade 用などがあります。

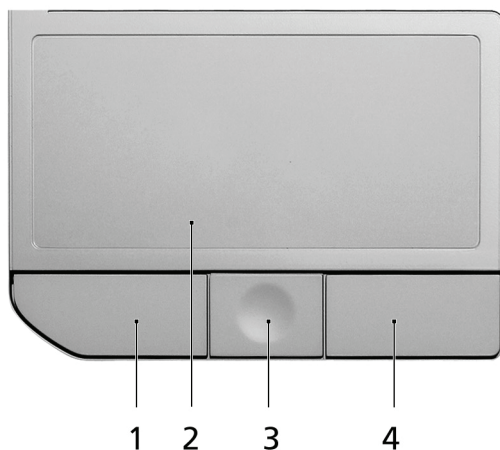
<e> を押して、Acer Empowering Technology を実行します。1 ページの "Acer Empowering Technology" を参照してください。E メールと Web ブラウザボタンはあらかじめ E メールプロウグラムとインターネットプログラムにプリセットされていますが、これらは自由に設定し直すことができます。Web ブラウザ、E メール、プログラム可能なボタンを設定するには、Acer Launch Manager を起動してください。40 ページの "Launch Manager (マネージャの起動)" を参照ください。

アイコン	簡単起動ボタン	デフォルトのアプリケーション
	Empowering Technology	Acer Empowering テクノロジーを起動します。(ユーザーがプログラムできます)
	ワイヤレス通信ボタン / インジケータ	ワイヤレス機能を有効 / 無効にします。ワイヤレス LAN 通信の状態を示します。
	Web ブラウザ	Internet ブラウザアプリケーション。(ユーザーがプログラムできます)
	メール	E メールアプリケーション 。(ユーザーがプログラムできます)
	Bluetooth 通信ボタン / インジケータ	Bluetooth 機能を有効 / 無効にします。通信の状態を示します。（Bluetooth 搭載モデルのみ）
TV	TV	番組を見るために TV 機能を有効にする (特定モデルのみ)
	Acer Arcade	Acer Arcade ユーティリティを起動します。

タッチパッド

本 PC に標準装備されている内蔵タッチパッドは、その表面で動きを感じる PS/2 ポインティング デバイスです。カーソルは、タッチパッドの表面に置かれた指の動きに対応します。タッチパッドはパームレストの中央に装備されているので、ゆったりとした環境で操作することができます。

タッチパッドの基本

タッチパッドは、次のように使用してください。

- **指をタッチパッド (2) の上で動かして、カーソルを移動させてください。**
- **タッチパッドの縁にある左 (1) および右 (4) ボタンを押して、選択および機能の実行を行ってください。これら 2 つのボタンは、マウスの右および左ボタンと同じように機能します。タッチパッドをタップする (軽くたたく) 方法も同じように機能します。**
- **4 方向 (上下左右) スクロール (3) ボタンを使って、ページをスクロールしてください。このボタンは、Windows アプリケーション画面の右側に表示されているスクロールバーと同じ機能です。**

機能	左ボタン (1)	右ボタン (4)	メイン タッチパッド (2)	中央ボタン (3)
実行	2 度クリック		マウスボタンをダブルクリックするのと同じ速さで 2 度タップする	
選択	1 度クリック		1 度タップする	
ドラッグ	クリックしたままカーソルをドラッグ		マウスボタンをダブルクリックするのと同じ速さで 2 度タップし、指をタッチパッドに置いたままカーソルをドラッグする	
コンテキストメニューにアクセス		1 度クリック		
スクロール				ボタンをスクロールしたい方向 (上下左右) にクリックしたまま押し続ける

注意：タッチパッドは常に乾いた清潔な指で使用してください。パッドは非常に敏感なので、軽く触れる方がより良く反応します。強くたたいても、パッドの反応を改善することはできません。

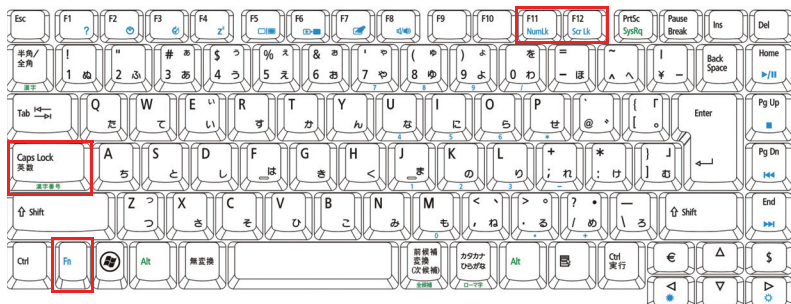
注意：デフォルトにより、タッチパッドで縦および横方向のスクロールが可能です。これを無効にするには、Windows コントロールパネルの [マウス] の設定で行います。

日本語

キーボード

キーボードはフルサイズのキーとテンキーパッド、独立したカーソル、ロック、Windows キー、機能キー、特殊キーで構成されています。

ロックキーと埋め込み数値キーパッド

本 PC には、ON または OFF に切り替えることができるロックキーが 3 つあります。

ロックキー	説明
Caps Lock	Caps Lock が ON のときは、すべてのアルファベット文字は大文字で入力されます。
NumLk <Fn> + <F11>	NumLk が ON のときは、内蔵テンキーパッド数値モードです。キーは、計算機のように機能します (+、-、*、と / を含みます)。数値データの入力を大量に行うとき、このモードを利用してください。外付けテンキーパッドを接続することもできます。
Scr Lk <Fn> + <F12>	Scr Lk が ON のとき上または下カーソルキーを押すと、画面はそれぞれ 1 行上または 1 行下に移動します。Scr Lk は、特定のアプリケーションでは機能しません。

デスクトップ数値テンキーパッドと同じように機能する内蔵テンキーパッドは、キーキャップの右上に小さい文字で表示されています。見にくくなるのを避けるため、カーソル制御キー記号は表示されていません。

アクセス	Num Lock ON	Num Lock OFF
内蔵テンキーパッドの数値キー	通常どおり、数値をタイプしてください。	
内蔵テンキーパッドのカーソル制御キー	<⇧ Shift> キーを押しながら、カーソルキーを使用してください。	<Fn> キーを押しながらカーソル制御キーを使用してください。
メインキーボードのキー	<Fn> キーを押しながら、内蔵テンキーパッドの文字を入力してください。	通常どおり、文字をタイプしてください。

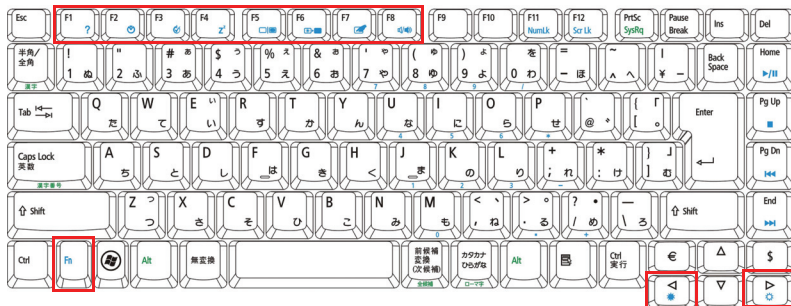
Windows キー

キーボードは、Windows 機能用のキーを 2 つ装備しています。

キー	説明
Windows ロゴキー	**このキーを単独で押すと、Windows のスタートボタンをクリックするのと同じ機能があり、スタートメニューを起動します。他のキーと組み合わせて、さまざまな機能を使うこともできます :** < > : [スタート] メニューを開いたり、閉じたりします < > + <D>: デスクトップを表示します < > + <E>: Windows Explorer を開きます < > + <F>: ファイルやフォルダを検索します < > + <G>: サイドバーのアイテムを切り替えます < > + <L>: コンピュータにロックを掛けたり (ネットワークドメインに接続している場合)、ユーザーを切り替えたりします (ネットワークドメインに接続していない場合) < > + <M>：すべて最小化。 < > + <R>：ファイル名を指定して実行ダイアログボックスの表示。 < > + <T>: タスクバー上のプログラムを切り替えます < > + <U>: Ease of Access Center を開きます < > + <X>: Windows Mobility Center を開きます < > + <Break>: ［システムのプロパティ] のダイアログボックスを開きます < > + <⇧ Shift + M>: 最小化したウィンドウを復元します < > + <Tab ⇆>: Windows Flip 3-D を使ってタスクバー上のプログラムを切り替えます < > + < スペース バー >: すべてのアイテムを手前に表示し、Windows サイドバーを選択します <Ctrl> + < > + <F>: コンピュータを検索します (ネットワークに接続している場合) <Ctrl> + < > + <Tab ⇆>: Windows Flip 3-D を使って、矢印キーによりタスクバー上のプログラムを切り替えます 注意：Windows Vista のエディションによっては、ショートカットの中には表示の通りに機能しないものがあります。
アプリケーションキー 	**このキーは、マウスの右ボタンをクリックするのと同じ機能があり、アプリケーションのコンテキストメニューを開きます。**

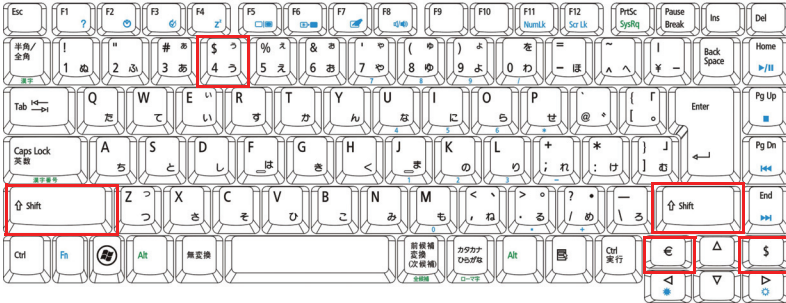
ホットキー

本 PC は、画面輝度、ボリューム出力および BIOS セットアップユーティリティなどの大部分の制御機能にホットキー (キーの組み合わせ) を使ってアクセスします。

ホットキーを利用するときは、<Fn> キーを押しながらホットキーの組み合わせのその他のキーを押してください。

ホットキー	アイコン	機能	説明
<Fn> + <F1>	?	ホットキーヘルプ	ホットキーのヘルプを表示します。
<Fn> + <F2>		Acer eSettings	Acer Empowering Technology セットの Acer eSettings を起動します。1 ページの "Acer Empowering Technology" を参照してください。
<Fn> + <F3>		Acer ePower Management	Acer Empowering Technology セットの Acer ePower Management を起動します。1 ページの "Acer Empowering Technology" を参照してください。
<Fn> + <F4>	z^z	スリープ	本 PC をスリープモードに切り替えます。
<Fn> + <F5>		ディスプレイ切り替え	ディスプレイ出力を LCD から外付けモニターまたは LCD と外付けモニターの両方に切り替えます。
<Fn> + <F6>		画面空白	ディスプレイのバックライトを OFF にして、電源を節約します。任意のキーを押すと、バックライトは ON になります。

ホットキー	アイコン	機能	説明
<Fn> + <F7>		タッチパッド ON / OFF	標準装備のタッチパッドを ON または OFF にします。
<Fn> + <F8>		スピーカー ON / OFF	スピーカーを ON または OFF にします。
<Fn> + <→>		輝度アップ	画面輝度を増加します。
<Fn> + <←>		輝度ダウン	画面輝度を減少します。

特殊キー

ユーロ記号と米ドル記号はキーボードの上中央あるいは右下にあります。

ユーロ記号

1　テキストエディタまたはワードプロセッサを開いてください。

2　キーボードの右下にある < € > を押します。

注意：ソフトウェアおよびフォントによっては、ユーロ記号をサポートしません。詳細は、www.microsoft.com/typography/faq/faq12.htm を参照してください。

米ドル記号

1　テキストエディタまたはワードプロセッサを開いてください。

2　キーボードの右下にある <$> を押すか、<⇧Shift> を押しながらキーボードの上中央にある <4> キーを押します。

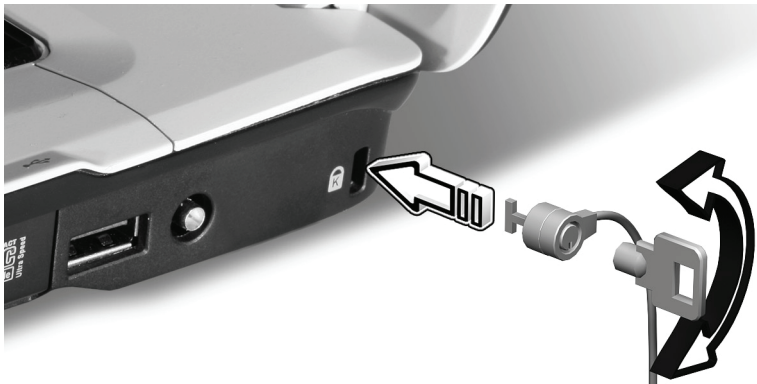
注意：この機能は言語設定によって異なります。

光学ドライブ (CD または DVD) トレイをイジェクトします

コンピュータをオンの状態にして、ドライブのイジェクトボタンを押すと光学ドライブトレイを取り出すことができます。

コンピュータがオフの状態の場合は、緊急用イジェクトホールにペーパークリップを差し込むと光学ドライブトレイが出てきます。

セキュリティキーロックの使用

このノートブックには Kensington 対応セキュリティスロットが搭載されています。

コンピューター用安全ロックのケーブルを机やロックした引き出しの取っ手などの動かないものにつなぎます。ロックをセキュリティキーロックノッチに挿入し、キーをまわしてロックを固定してください。

オーディオ

このコンピュータには 2 台のステレオスピーカーおよび低音効果を向上させる 1 台のサブウーファーと共に、32 ビット Intel 高性能オーディオ、Dolby® 認証サラウンドサウンドシステムが搭載されています。

ボリュームの調節

コンピュータの音量を調整するには、フロントパネルにあるボリュームコントロールホイールをお使いください。

サラウンド / マルチチャネルサウンドを実現する Dolby Home Theater の使い方

この Acer ノートブックには、リアルなサウンドのムービー、ゲーム、ミュージックや、マルチチャネルオーディオ環境をお楽しみいただくために、高音質なデジタルサラウンドサウンドを実現する Dolby® PRO LOGIC II、Dolby® Digital Live、Dolby® Headphone、Dolby® Virtual Speaker テクノロジーを搭載した、Dolby® Home Theater オーディオエンハンス機能が備わっています。

Dolby Pro Logic II

Dolby Pro Logic II はステレオ信号を 5 チャネルのフルレンジサラウンドサウンドに変換します。

Dolby Digital Live

PC やコンソールベースのビデオゲームアプリケーションに搭載されている Dolby Digital Live は、ステレオやマルチチャネルオーディオ信号を Dolby Digital フォーマットに変換し、ドラマティックでリアルタイムのオーディオをお楽しみいただくことができます。また A/V 受信装置に簡単にワンプラグで接続することが可能です。

Dolby Headphone

Dolby Headphone はヘッドフォンセットからリアルなサラウンドサウンドを提供します。深夜にエンターテインメントをお楽しみいただく場合にぴったりのソリューションです。

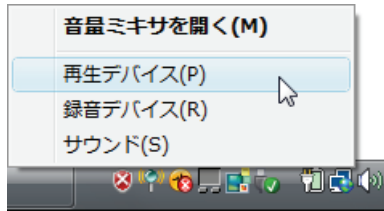
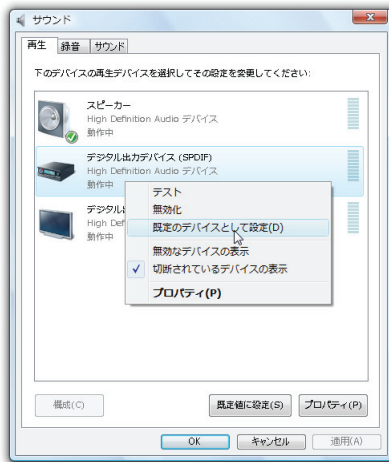
Dolby Virtual Speaker

スピーカーではなく、音に囲まれたエンターテインメントをお楽しみいただけます。Dolby Virtual Speaker はたった 2 台のスピーカーから 5.1 チャネルサラウンドサウンドを実現します。

日本語

デジタル出力の設定

注意：以下の内容はすべて参照用としてご使用ください。実際の製品仕様は、以下の内容とな異なる場合があります。

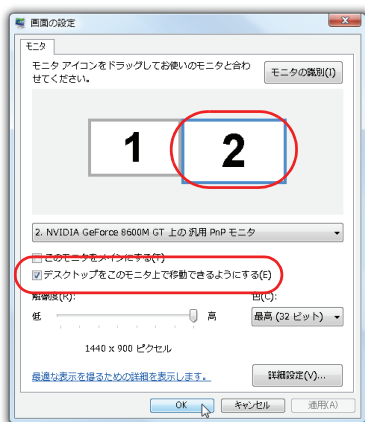
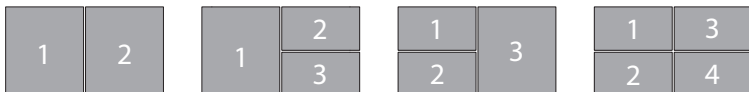
サラウンドサウンドを設定するには、Windows **システムのシステムトレイでボリュームコントロールアイコンを右クリックし、再生デバイスを選択します。**

すると［再生デバイス］のダイアログボックスが開きます。ここには次の 3 **つのタブがあります。再生、録音、サウンドです。再生タブをクリックし、デジタル出力デバイスを選択した後で、規定値に設定をクリックするとデジタル出力が設定されます。**

ムービー、ゲーム、ミュージックをリアルなマルチチャネルオーディオ環境でお楽しみいただくには、Acer eAudio Management **をご参照ください。**

システムユーティリティの使い方

注意：以下の内容はすべて参照用としてご使用ください。実際の製品仕様は、以下の内容とな異なる場合があります。

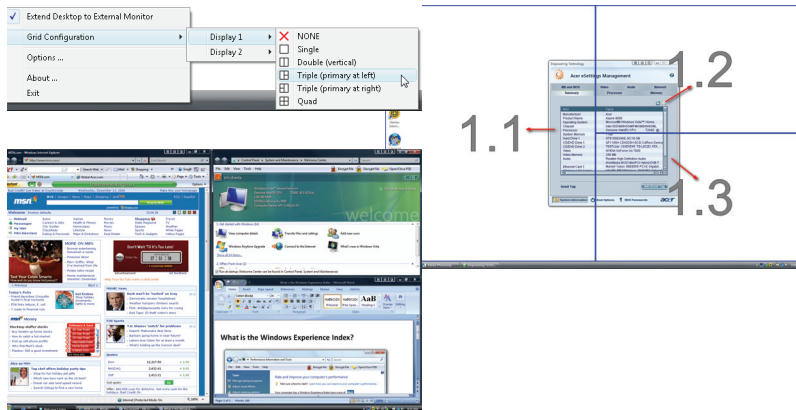
Acer GridVista（デュアルディスプレイ互換）

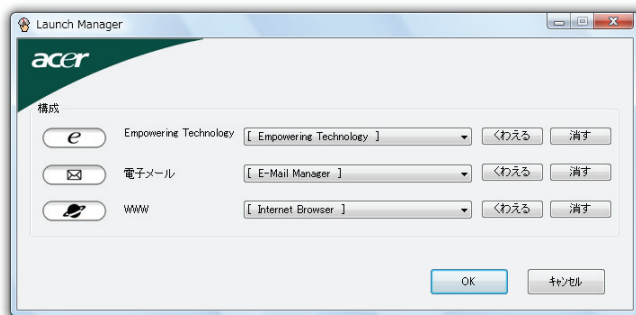
注意：この機能は特定のモデルでしか対応していません。

ノートブックのデュアルディスプレイ機能を有効にするには、まず 2 台目のディスプレイが接続されていることを確認した上でコントロールパネルから画面のプロパティのダイアログボックスを開くか、Windows デスクトップを右クリックしてカスタマイズを選択します。ディスプレイボックスから 2 台目のモニタアイコンを選択し、デスクトップをこのモニタに拡張するのチェックボックスにチェックマークを付けます。最後に、適用をクリックして新しい設定を確認し、OK をクリックして完了します。

Acer GridVista は同一スクリーン上で複数のウィンドウを表示できるように、4 種類のディスプレイ設定を提供する便利なユーティリティです。この機能にアクセスするには、スタート - すべてのプログラムを選択し、Acer GridVista をクリックします。次の 4 つのディスプレイ設定から選択します：

2 分割（垂直）、3 分割（左半分が大きく）、3 分割（右半分が大きい）、4 分割

Acer GridVista は、デュアルディスプレイ互換で、2 つのディスプレイをそれぞれ分割して表示します。

Acer GridVista のかんたんセットアップ：

1　Acer GridVista を実行し、タスクバーからそれぞれのディスプレイをお好みの画面構成に選択します。
2　それぞれのウィンドウを適切なグリッドにドラッグアンドドロップします。
3　構成の良いデスクトップのメリットをお楽しみください。

注意：2 台目のモニターの解像度設定が、メーカーの推奨値に設定されていることを確認してください。

Launch Manager (マネージャの起動)

マネージャの起動で、キーボードの上にある 4 つの簡単起動ボタンを設定します。簡単起動ボタンの場所については、27 ページの " 簡単起動ボタン " を参照してください。

スタート、すべてのプログラムをクリックして Launch Manager にアクセスし、アプリケーションを起動します。

FAQ

本 PC を使用しているときに発生する可能性のあるトラブルとその対処方法をご説明いたします。

電源は入りますが、コンピュータが起動またはブートしません。

電源 LED をチェックしてください。

- 点灯していない場合は、電源が供給されていません。以下についてチェックしてください。
    - バッテリー電源で本 PC を動作している場合は、バッテリー充電レベルが低くなっている可能性があります。AC アダプターを接続してバッテリーパックを再充電してください。
    - ACアダプターが本PCとコンセントにしっかりと接続されていることを確認してください。
- 点灯している場合は、以下についてチェックしてください。
    - フロッピードライブにブート可能ディスクでないディスク (非システム) が挿入されていませんか ? システムディスクを挿入し、<Ctrl> + <Alt> + <Del> キーを同時に押して本 PC を再起動してください。

画面に何も表示されません。

本 PC のパワーマネージメントシステムは、電源を節約するために自動的に画面を OFF にします。任意のキーを押してください。

キーを押しても正常な状態にもどらない場合は、次の 3 つの原因が考えられます。

- 輝度レベルが低すぎる可能性があります。<Fn> + < → > (増加) キーを押して、輝度を調節してください。
- ディスプレイデバイスが外付けモニターにセットされている可能性があります。ディスプレイ切り替えホットキー <Fn> + <F5> を押し、ディスプレイを切り替えてください。
- スリープ LED が点灯している場合、本 PC はスリープモードに切り替わっています。電源ボタンを押し、標準モードに戻ってください。

オーディオ出力がありません。

以下について確認してください。

- ボリュームが上がっていない可能性があります。Windows 環境では、タスクバーのボリューム制御 (スピーカー) アイコンをチェックしてください。アイコンをクリックして、全ミュート機能を取り消してください。
- ボリュームレベルが低すぎる可能性があります。Windows でタスクバーのボリューム制御 (スピーカー) アイコンをチェックしてください。音量を調整するには、無制限ボリュームコントロールホイールかボリューム調整ボタンを使用することもできます。詳細は、17 ページの " 前面 (閉じたとき)" または 27 ページの " 簡単起動ボタン " を参照してください。
- ヘッドホン、イヤホンまたは外付けスピーカーが本 PC の右側のラインアウトポートに接続されている場合、内蔵スピーカーは自動的に OFF になります。

本 PC の電源が OFF の状態で光学ドライブトレイを取り出したい。

光学ドライブには、強制イジェントボタンがあります。ペンの先やクリップを挿入し、トレイを取り出してください。（スロット式の光学ドライブが搭載されたコンピュータにはイジェクトホールはありません。）

キーボードが動作しません。

外付けキーボードを本 PC の背面パネルにある USB コネクタに接続してください。これが動作する場合は、内部キーボードケーブルが損傷している可能性があります。弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。

プリンターが動作しません。

以下について確認してください。

- プリンターをコンセントにしっかりと接続し、電源を ON にしてください。
- プリンターケーブル（USB ケーブル）が本 PC の USB ポートおよびプリンターの対応するポートににしっかりと接続されていることを確認してください。

内蔵モデムを使用するためにロケーションをセットアップしたい。

通信ソフトウェアを正しく使うには、ロケーションをセットアップする必要があります。

1. スタート、設定、コントロールパネルをクリックしてください。
2. 電話とモデムのオプションをダブルクリックしてください。
3. ロケーションをセットアップしてください。

詳細は、Windows マニュアルを参照してください。

注意：ノート PC を始めて起動する際には、オペレーティングシステム全体のインストールに影響がないので、インターネット接続のセットアップを省略することができます。オペレーティングシステムをセットアップした後で、インターネット接続をセットアップすることができます。

▼ リカバリー方法 (初期化方法)：

D2D（Disk to Disk）によるリカバリー方法をご説明します。

【注意】リカバリーにつきまして
リカバリーを実行すると、PC（C: ドライブ）に保存されているデータや設定などは全て消去されます。PC の起動が可能な場合には、リカバリーを始める前に必要なデータをバックアップされることをお勧めします。

※注意：CD が挿入されている場合や、周辺機器が増設されている場合は、事前に外しておいてください。

1 電源を入れます。
2 Acer ロゴが画面に表示された直後に、[Alt] キーと [F10] キーを同時に押下します。
※「Acer eRecovery Management」が表示されない場合は、[Alt] キー [F10] キーを同時に複数回押してみてください。
3 「Acer eRecovery Management」にて「どのように復元しますか ?」と表示されましたら、[システムを初期設定に復元します] をクリックします。
4 [Empowering Technology パスワードを入力してください] が表示されましたら、パスワードを入力し、[OK] ボタンをクリックします。
5 [初期設定に復元します] と表示されましたら、AC アダプタが接続されていることを確認し、[OK] ボタンをクリックします。
※ C ドライブが初期化されます。初期化をやめる場合は [キャンセル] ボタンをクリックします。
6 「Acer eRecovery Management」にて「パーティションの復元」が始まります。残り時間が表示されますので、それまでしばらくお待ちください。
7 「終了しました」と表示されましたら、[OK] ボタンをクリックします。その後、自動で再起動されます。

▼「システムのバックアップ」について

下記の方法にてリカバリ CD を作成する事ができます。

1 [**スタート**] → [**すべてのプログラム**］→ [Acer Empowering Technology] → [Acer eRecovery Management] **の順でマウスをクリックします。**

2 [**パスワードが必要です**]**と表示されましたら、**[**設定**]**ボタンをクリックします。**

3 [Empowering Technology Password Center] **が表示されましたら、「新しいパスワードの作成」をクリックします。**

4 [**新しいパスワード**] **に半角** 4 〜 12 **文字のパスワードを入力します。**
※**例：**0000 [**確認**]**の欄にも**[**新しいパスワード**]**と同じパスワードを入力します。**

5 [**パスワードは正常に作成されました**] **と表示されましたら、**[OK] **ボタンをクリックします。**

6 [Acer eRecovery Management] **の画面の下部にある** [**ディスクをコピーします**] **をクリックし、**[**デフォルトディスクを作成**] **をクリックします。**

7 [DVD-R] **または** [CD-R] **を挿入し、**[**次へ**] **ボタンをクリックし作成します。作成途中に、「空メディア（**CD/DVD**）の挿入」の画面が表示された場合、空の** CD-R **または** DVD-R **挿入します。**

アフターサービスについて

国際旅行者保証
(International Travelers Warranty; ITW)

本 PC は、旅行の際の安全と安心を提供する国際旅行者保証 (ITW) が含まれています。世界各地にある弊社のサービスセンターでサービスを受けることができます。

本 PC には、ITW パスポートが付属しています。このパスポートには、サービスセンターのリストを含む ITW プログラムについてのご案内が記載されています。

サービスセンターでサービスを受ける場合は、このパスポートをお持ちください。パスポートのフロントカバーの内側にレシートを保管するポケットを設けました。

旅行先の国に弊社のサービスセンターがない場合でも、弊社の世界各地のオフィスに連絡することができます。http://global.acer.com にアクセスしてください。

日本エイサーでは安心につながる３つのサポートをご用意しております。

インターネットサポート

「Q&A」や「よくある質問」など役に立つサポート情報を掲載しております。

http://www.acer.co.jp/support/

カスタマーサービスセンター

電話サポート：03-5771-5250

メールサポート：jcsd@acer.co.jp

※ E メールサポートにてお問い合わせ頂く際は、下記項目をご連絡ください。

- **お名前**
- **メールアドレス**
- **お電話番号**
- **ご住所：(郵便番号)**
- **製品名：(例：**AS3103WLCiB80)
- **購入日：(年月日)**
- **製造番号** (S/N)
- **ノートパソコン：「**L**」で始まる** 22 **桁の英数字**
- **ディスクトップ：「**P**」で始まる** 22 **桁の英数字**
- **モニター：「**E**」で始まる** 22 **桁の英数字**
- **症状：(できるだけ詳しく)**

バッテリー

本コンピュータは長時間利用できるバッテリーを使用しています。

バッテリーの特徴

バッテリーには次のような特徴があります。

- 現在のバッテリー技術規格を採用
- 低残量を警告

バッテリーはコンピュータに AC アダプタを接続すると充電されます。このコンピュータは、使用中でも充電することができます。ただしコンピュータの電源を切った状態で充電した方が、はるかに早く充電できます。

バッテリーを使用すると旅行中、または停電中でもコンピュータを操作することができます。バックアップのために、完全に充電したバッテリーを予備に用意されるようお薦めします。予備のバッテリー購入については、販売店にお問い合わせください。

バッテリー寿命を延長するには

他のバッテリーと同様、このコンピュータのバッテリーは使用を重ねる毎に品質が低下していきます。つまりバッテリーを充電できる量が徐々に少なくなっていきます。バッテリーの寿命を延長するには、下記の点に注意してください。

新しいバッテリーのコンディション調整

最初にバッテリーをお使いになる前に、バッテリーの「コンディション調整」を行う必要があります。

1. コンピュータの電源を切った状態で新しいバッテリーを装着します。
2. AC アダプタを接続し、バッテリーを完全に充電します。
3. AC アダプタを外します。
4. コンピュータの電源を入れて、バッテリー電源でコンピュータ操作を行います。
5. 低残量警告が表示されるまで、バッテリーを消耗させます。
6. AC アダプタを接続し、再びバッテリーを完全に充電します。

この手順にしたがって、バッテリーの充電と放電を 3 回繰り返します。

新しいバッテリーを購入された場合、あるいは長時間バッテリーを使用していない場合は、このコンディション調整を行ってください。コンピュータを 2 週間以上使用しない場合は、バッテリーを取り外しておいてください。

警告：バッテリーを長時間 0°C (32°F) 以下、または 45°C (113°F) 以上の環境に放置しないでください。極度な環境では、バッテリーに著しい影響を与える恐れがあります。

バッテリーのコンディション調整を行い、バッテリーをできるだけ長期間使用できるように整えてください。この調整を行わなければ、バッテリーの充電可能回数が少なくなり、寿命も短くなります。

また次のような使用パターンは、バッテリーの寿命に影響します：

- **バッテリーを装着したままで常に AC 電源を使用する。常に AC 電源を使用したい場合は、バッテリーを完全に充電した後外しておくようお薦めします。**
- **上記で説明した方法で完全に充電と放電を行わない。**
- **頻繁に使用する。バッテリーは使えば使うほど、寿命が短くなります。標準のコンピュータバッテリーは、約 300 回充電することができます。**

バッテリーの装着と取り外し

重要！コンピュータを続けて使用したい場合は、バッテリーを取り外す前に必ず AC アダプタを接続してください。そうでない場合は、まずコンピュータの電源を切ってください。

バッテリーの装着：

1. **バッテリーを開いたバッテリーベイに合わせます。バッテリーのコンタクト部分を先に、バッテリーの上面が上を向くように挿入してください。**
2. **バッテリーをバッテリーベイにスライドさせ、バッテリーがしっかりとロックされるようにやさしく押してください。**

バッテリーの取り外し：

1. **バッテリー取り外しラッチをスライドさせてバッテリーを外します。**
2. **バッテリーをバッテリーベイから取り出してください。**

バッテリーの充電

バッテリーを充電するには、まずバッテリーが正しくバッテリーベイに装着されていることを確認してください。AC アダプタをコンピュータに接続し、コンセントに繋ぎます。バッテリーを充電している間も AC 電源を使ってコンピュータ操作を継続することができます。ただしコンピュータの電源を切った状態で充電した方が、はるかに早く完了することができます。

注意：1 日の終わりにバッテリーを充電されるようお薦めします。ご旅行前に一晩中バッテリーを充電しておくと、翌日バッテリーが完全に充電された状態で作業を開始することができます。

バッテリー残量の確認

Windows の電源メーターに現在のバッテリー残量が表示されます。タスクバー上のバッテリー / 電源アイコンにマウスカーソルを合わせると、バッテリーの残量が表示されます。

バッテリーの寿命を最適化する

バッテリーの寿命を最適化すると、充電 / 放電サイクルを延長させ、効率良く充電することができるようになります。次のアドバイスにしたがってください。

- 予備のバッテリーを購入する
- できるだけ AC 電源を使用し、バッテリーは外出用に保存しておく
- PC カードは電力を消費するため、これを使用しないときには外しておく (特定モデルのみ)
- バッテリーは涼しい、乾燥した場所に保管する。推奨する温度は 10°C (50°F) から 30°C (86°F) です。気温が高くなると、バッテリーはより早く自己放電します。
- 何度も充電を繰り返すとバッテリーの寿命は短くなります。
- AC アダプタとバッテリーは定期的なお手入れが必要です。

低残量警告

バッテリーを使用するときには、Windows の電源メーターに注意してください。

警告：バッテリーの低残量警告が表示されたら、速やかに AC アダプタを接続してください。バッテリーが完全に消耗すると、コンピュータがシャットダウンしますのでデータが失われてしまいます。

バッテリーの低残量警告が表示された場合の対処法は、作業状況によって異なります。

状況	対処法
AC アダプタとコンセントが近くにある場合。	1. AC アダプタをコンピュータに接続し、コンセントに繋ぎます。 2. 必要なファイルすべてを保存します。 3. 作業を再開します バッテリーをできるだけ速く充電したい場合は、コンピュータの電源を切ってください。
予備のバッテリーがある場合。	1. 必要なファイルすべてを保存します。 2. すべてのアプリケーションを閉じます。 3. オペレーティングシステムをシャットダウンしてコンピュータの電源を切ります。 4. バッテリーを交換します 5. コンピュータの電源を入れて、作業を再開します
AC アダプタとコンセントが近くになく。予備のバッテリーもない場合	1. 必要なファイルすべてを保存します 2. すべてのアプリケーションを閉じます。 3. オペレーティングシステムをシャットダウンしてコンピュータの電源を切ります。

Acer Arcade (特定モデルのみ)

Acer Arcade は音楽、写真、TV、DVD ムービー、ビデオ用の統合プレーヤーです。本装置は、ポインティングデバイスやリモコンを使用して操作できます。

見たり聞いたりするには、Arcade ホームページのコンテンツボタン（例えば、音楽、ビデオなど）をクリックまたは選択します。

- 音楽 - さまざまな形式の音楽ファイルを再生出来ます
- TV - デジタルまたはアナログ TV 番組を録画 (特定のモデル用)
- シネマ - DVD またはビデオ CD を見ることが出来ます
- ビデオ - ビデオクリップを見ることが出来ます
- アルバム - ハードディスクまたはリムーバブルメディアに保管された写真を表示します

注意：ビデオ、DVD、スライドショーを見ている間、スクリーンセーバーと省電力機能は使用できません。

コンテンツの検索と再生

Arcade ホームページのボタンをクリックすると、対応する機 能のホームページが開きます。コンテンツページの左側にはボタンが、右側にはコンテンツのブラウジング領域があります。ボタンが並べ替え順序など、いくつかの選択の中の 1 つを表示すると、現在の設定がボタンの明るい色のボールによって表示されます。

コンテンツを選択するには、コンテンツ領域でアイテムをクリックします。複数の CD または DVD ドライブがあるとき、すべてのドライブが表示されます。ピクチャとビデオは（サムネイル付き）ファイルとして表示され、フォルダに整理されます。

フォルダを閲覧するには、そのフォルダをクリックして開きます。その上のフォルダに戻るには、1 レベル上にボタンをクリックします。ページに収まらないコンテンツがある場合、右下のボタンを使用してページをスクロールします。

注意：Acer Arcade の機能の詳細な情報については、Arcade ヘルプメニューを参照してください。ヘルプメニューには、ヘルプ を選択して Arcade ホームページからアクセスできます。

設定

Acer Arcade の設定を使用すると、そのパフォーマンスを微調整してお使いの PC と個人のお好みに合わせることができます。設定ページには、ホームページの詳細設定 ボタンでアクセスできます。

それぞれの Arcade モードの包括的なヘルプに付いては、Acer Arcade ヘルプ をクリックしてください。

ディスプレイの設定：

「画面比」オプションを使用して、ムービーを見ているとき、標準 (4:3) またはワイド画面 (16:9) ディスプレイを選択します。

「4:3 ムービーディスプレイのタイプ」オプションでは、「CinemaVision™」または「レターボックス」を選択できます。

- Acer CinemaVision™ は非線形のビデオストレッチングテクノロジで、ピクチャの中心にほとんど歪みを称しません。
- レターボックスオプションは、元の縦横比でワイド画面のムービーコンテンツを表示し、画面の上下に黒いバーを追加します。

「カラープロファイル」により、「オリジナル」または「Acer ClearVision™」を選択できます。

- Acer ClearVision™ はビデオコンテンツを検出し明るさ / コントラスト / 彩度レベルを動的に調整するビデオ拡張テクノロジで、見ているムービーに暗すぎたり明るすぎるシーンが含まれている場合でも、色設定を変更する必要があ

日本語

りません。

音声の設定：

「スピーカー環境」を使用し、オーディオ機器によって「ヘッドフォン」、「SPDIF」、2 台以上のスピーカーを選択します。

セットアップの実行ウィザードをクリックして、起動設定を変更します。

バージョン情報をクリックすると、バージョンおよび著作権情報のあるページが開きます。

設定をデフォルトに戻しますをクリックすると、Acer Arcade 設定を初期値に戻します。

Arcade コントロール

ビデオクリップ、ムービーまたはスライドショーを全画面仮想コンテンツとして見ているとき、ポインタを動かすと、2 つのポップアップコントロールパネルが表示されます。これらのパネルは、数秒後自動的に消えます。「ナビゲーションコントロール」パネルは画面の上部に、「プレーヤーコントロール」パネルは画面の下部に表示されます。

ナビゲーションコントロール

Arcade ホームページに戻るには、ウィンドウの左上隅のホームボタンをクリックします。コンテンツを検索している間に 1 つ上のフォルダに戻るには、1 レベル上にをクリックします。前の画面に戻るには、赤い矢印をクリックします。右上のボタン（最小化、最大化、閉じる）は、標準の PC の動作を制御します。

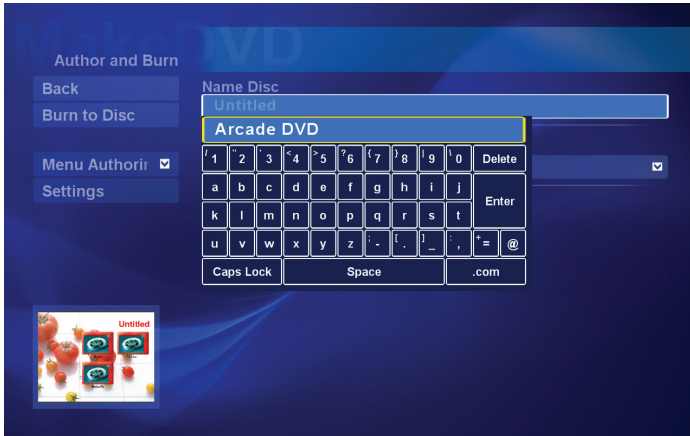
Arcade を終了するには、ウィンドウの右上隅の閉じるボタンをクリックします。

プレーヤーコントロール

ウィンドウの下部には、プレーヤーコントロール - ビデオ、スライドショー、テレビ、ムービー、音楽で使用 - が表示されます。左のグループには、標準の再生コントロール（再生、一意停止、停止など）があります。右のグループは、音量をコントロール（消音および音量アップ / ダウン）します。

注意：DVD を再生したりテレビを見ているとき、音量コントロールの右に付加された追加コントロールを使用できます。これらのコントロールに付いては、このガイドの「シネマとテレビ」セクションで詳しく説明します。

仮想キーボード

検索情報、またはファイル、DVD、フォルダの名前を入力するように要求されたとき、いつでもオンスクリーンの仮想キーボードを使用できます。マウス、カーソルキーまたはキーボードを使用して、必要な情報を素早く入力できます。

バックグラウンドモード

Acer Arcade では、他の機能を実行しながら、音楽を聞いたりテレビの生番組を見たりすることができます。テレビ、ビデオ、音楽は画面の左下隅にある小さなウィンドウで再生されます。

リモコンの停止ボタンを押したり、オンスクリーンの停止アイコンをクリックして、いつでも再生を停止することができます。

シネマ

コンピュータに DVD ドライブが搭載されている場合、Acer Arcade のシネマ機能を使用して DVD やビデオ CD(VCD) からムービーを再生できます。このプレーヤーには、標準的な DVD プレーヤーの機能とコントロールが装備されています。

DVD ドライブにディスクを挿入すると、ムービーが自動的に再生を開始します。ムービーをコントロールするとき、ポインタを動かすと、ポップアッププレーヤーコントロールパネルがウィンドウの下部に表示されます。

複数の光ドライブに再生可能ディスクが入っている場合、ホームページのシネマボタンをクリックしてシネマコンテンツページを開き、右のリストから見たいディスクを選択します。

DVD を表示しているとき、次の特殊コントロールがポップアップパネルに追加されます。

- DVD メニュー
- サブタイトル
- 言語
- スナップショット
- 角度

現在再生されているディスクは、ドライブのリストの上の領域に表示されます。このページは、ムービーを再生している間停止ボタンを押しても表示されます。左側のボタンでは、停止した点からムービーを再開したり、初めからムービーを再スタートしたり、DVD メニューにジャンプしたり、ディスクを取り出したり、「DVD 設定」ページに移動したりできます。

設定

シネマの設定にアクセスするには、まずメインメニュの「設定」ボタンをクリックしてから、シネマをクリックします。これにより、「ビデオ」と「言語」設定を変更できます。

「設定」は、DVD のオーディオとサブタイトル出力をコントロールします。

「サブタイトル」は、使用できるとき、DVD の初期値のサブタイトル言語を選択します。初期設定は「オフ」です。

「クローズドキャプション」は、DVD のクローズドキャプションをオンにします。この機能はビデオ信号にコード化されたキャプションを表示し、聴覚障害者のためにオンスクリーンの動作と会話を説明します。初期設定は「オフ」です。

「オーディオ」は、DVD タイトルの初期値の言語を選択します。

「消音のときに表示」では、何らかの理由でサウンドを消すとき、サブタイトルやキャプションをオンにするかどうかを選択します。

アルバム

Acer Arcade では、コンピュータの使用可能なドライブから、デジタル写真を、またはスライドショーとして表示します。Arcade ホームページのアルバムボタンをクリックすると、アルバムのメインページが表示されます。

右側のコンテンツ領域は、個々のピクチャとフォルダを表示します。フォルダをクリックして開きます。

スライドショーを表示するには、表示するピクチャが含まれるフォルダを開き、スライドショーの再生をクリックします。スライドショーは、全画面で再生されます。ポップアップコントロールパネルを使用して、スライドショーをコントロールします。

ピクチャをクリックして、1 枚ずつ表示することもできます。この操作では、ピクチャは全画面で開かれます。

オンスクリーンのプレーヤーコントロールを使用してズームインまたはズームアウトし、4 方向にパニングすることができます。

ピクチャを編集する

「編集」を選択すると、ピクチャを「回転」、「赤目除去」、「自動修正」(明るさとコントラストの最適化)して画像の外見を向上させることができます。

スライドショーの設定

スライドショーの設定を変更するには、アルバムページの詳細ボタンをクリックし、「設定」を選択します。

「スライド間隔」は、それぞれのスライドがスライドショーの次のピクチャに自動的に進むまでの表示時間を決定します。

「スライドショー移行」はピクチャ間で使用される移行のスタイルを設定します。モーション、セル、フェード、ランダム、ワイプ、スライド移行モードから選択できます。

スライドショーにバックグラウンド音楽を追加するには、「スライドショー音楽」オプションをクリックします。スライドショー音楽ページは、個人の音楽ライブラリから音楽を選択するように求めます。

初期設定のロードをクリックすると、初期値に設定が戻ります。

ビデオ

ビデオ機能を開くには、Arcade ホームページのビデオをクリックします。

注意:ビデオ機能は、多くの異なる種類のビデオ形式を再生するために設計されています。互換形式の完全なリストに付いては、ビデオヘルプセクションを参照してください。DVD または VCD を見たい場合、「シネマ」機能を使用します。

ビデオファイルを再生する

再生をクリックしてビデオファイルを再生します。ビデオページは、右側のコンテンツ領域にビデオファイルを表示します。ファイルはフォルダごとに整理され、サムネイル画像はそれぞれのビデオの最初のフレームを表示します。

ビデオファイルを再生するには、そのファイルをクリックします。ビデオは全画面で再生されます。マウスを動かすと、画面下部にポップアップコントロールパネルが表示されます。ビデオページに戻るには、停止をクリックします。

ビデオのキャプチャ（TV モデルのみ）

Acer Arcade を使うと、DVD プレーヤーやカムコーダーなどの外付け装置からビデオクリップをキャプチャしたり、録画したりすることができます。

ビデオページでキャプチャ装置をクリックし、ビデオ入力に使用するソースを選択してください。S ビデオかコンポジットビデオのどちらかを選択できます。

ビデオクリップをキャプチャするには、オンスクリーン コントロールの赤い録画ボタンをクリックする必要があります。

記録先フォルダは、［設定］メニューで設定します。

詳細設定をクリックした後で［設定］を選択すると、キャプチャしたビデオの品質を設定することができます。普通、良い、最高の中から選択してください。品質を高くするほど、キャプチャしたビデオクリップのファイルサイズが大きくなります。

スナップショット

スナップショットモードは、シネマとビデオモードで使用できます。この機能は、いつでもオンスクリーンの画像をキャプチャするために使用できます。

1 つのフレーム画像がキャプチャされ、ユーザーが指定したディレクトリに保管されます。宛先ディレクトリは、「設定」ディレクトリから変更できます。

音楽

音楽コレクションに簡単にアクセスするには、Arcade ホームページの音楽をクリックして音楽ホームページを開きます。

聞きたい音楽が含まれるフォルダ、CD、カテゴリを選択します。再生をクリックして最初からコンテンツ全体を聞いたり、コンテンツ領域のリストから聞きたい曲を選択します。

フォルダの曲はコンテンツ領域に表示されますが、左側には「再生」、「シャッフル」、「すべてリピート」に対するコントロールがあります。視覚化オプションにより、音楽を聞きながらコンピュータで生成した映像を見ることができます。音楽を再生しているとき、ページ下部にあるコントロールパネルにより音量やコントロール再生を簡単に調整できます。

オーディオ CD から音楽をコピーするには、CD を挿入した後に、CD のコピーをクリックします。開いたページで、コピーする曲を選択し（または選択またはすべて消去をクリック）、コピーの開始をクリックします。

コピー操作の進行状況が画面に表示されます。

「設定」をクリックすることにより、コピーされたトラックのファイル品質を変更できます。

TV（特定モデルのみ）

Arcade を使用すると、コンピュータから TV 番組を見ることができます。ホームページの TV ボタンをクリックして、TV のメインページを表示してください。

［ライブ TV］オプションを選択すると、スクリーン上に TV 番組が表示されます。Arcade に戻るには、Esc キーを押します。

TV を表示すると、再生コントロールに : チャネル上（次のチャネル）、チャネル下（1 つ前のチャネル）、スナップショット（現在表示されているビデオフレームのスナップショット）、文字多重放送（文字多重放送機能を開きます）、録画（TV コンテンツをビデオファイルとして録画）などのボタンが追加されます。

録画 TV オプションを選択すると、TV から録画したファイルを見ることができます。「録画 TV」を参照してください。

予約オプションを選択すると、録画したい TV 番組を予約しておくことができます。「録画予約」を参照してください。

番組ガイドオプションを選択すると、すべてのチャネルの番組情報を見ることができます。「番組ガイド」を参照してください。

番組の検索オプションを選択すると、特定の種類の番組を検索することができます。

［設定］ボタンを押すと、TV 設定を行うためのページが開きます。詳細は、「TV 設定」を参照してください。

注意：Arcade の TV モードの設定と操作については、別冊の説明書をお読みください。

タイムシフト TV

Arcade ではタイムシフト機能を使用することができます。インスタントリプレイを作成するために、Arcade は生放送より実際に表示するコンテンツをやや遅らせることにより、TV 放送をファイルとして録画します（インスタントレプレイ ファイルは保存するも、録画 TV ウィンドウで見ることもできません）。ファイルを前後に奈ビゲートしてインスタントリプレイを作成したり、TV コマーシャルを省略したりすることができます。

注意：インスタントリプレイ機能を使用するには、ローカルドライブの 1 つに 2 GB 以上の空き領域が必要です。

" ▌▌ " をクリックすると再生を一時停止し、" ▶ " をクリックすると再生を再開します。" ◀◀ " をクリックするとメディアを巻き戻し、" ▶▶ " をクリックすると早送りします。" |◀ " をクリックするとインスタントリプレイの先頭に戻り、" ▶| " をクリックするとインスタントリプレイの最後に移動します。

注意：コンピュータで見る TV コンテンツは常に生放送よりもやや遅れるため、インスタントリプレイの最後に移動するとできるだけ生放送に近い状態で番組を見ることができます。

録画 TV

録画 TV ページには録画した TV ファイルが表示されます。各ファイルの最初のフレームがサムネイルで表示されます。録画した TV ファイルをクリックすると、その番組が再生されます。ビデオは全画面で表示されます。TV ページに戻るには、［中止］をクリックします。

このページのオプションについては、「ビデオ」を参照してください。

録画予約

TV 録画を予約するには、予約の後、新しい予約をクリックします。開いたページで録画したいチャネルを選択し、録画間隔を予約します。録画開始日、開始時間、終了時間を設定します。録画予約を有効にするには予約を確認をクリックし、予約を設定せずに終了するにはキャンセルをクリックします。前に設定した録画予約を削除するには、予約を削除を選択します。

すでに設定した録画予約を変更するには、変更したい録画予約をクリックしてください。表示する予約の順番を変えるには、チャネルで並べ替えか日付で並べ替えをクリックします。

番組ガイド

［番組ガイド］ボタンをクリックすると、各チャネルの番組リスティングを見ることができます。これらのリスティングや情報は、Electronic Program Guide（EPG）によって提供されます。

番組の検索

番組の検索ボタンをクリックすると、チャネル番号かカテゴリーによって番組を検索することができます。

TV 設定

映像設定を変更するには、設定ページの TV ボタンをクリックするか、メインの TV ページの設定ボタンをクリックしてください。TV 設定には信号、チャネル、録画、ガイドの４種類の設定があります。

信号設定

TV 信号をアナログ入力とデジタル入力に切り替えるには、キャプチャ装置をクリックします。

TV ソースを選択して信号ソースを選択してください。

地域オプションを選択すると、契約したケーブルプロバイダーがある国または地域を選択することができます。

またタイムシフト機能を有効または無効にすることもできます。

チャネル設定

チャネルリストがない場合は、[チャネルをスキャン] をクリックしてください。コンピュータが TV チャネルをスキャンし、表示可能なチャネルをリストします。[チャネルをスキャン] をクリックすると、チャネルを再度スキャンしてリストを作成し直します。

録画設定

録画品質オプションを選択すると、TV から録画したビデオの品質を設定することができます。品質を高くするほど、録画した TV 番組のファイルサイズが大きくなります。

また録画した番組を保存しておく場所も指定できます。

ガイド設定

EPG ソースをクリックすると、EPG 番組リスティングのソースを選択することができます。これは地域によって異なります。

設定をデフォルト値に戻すには、デフォルト設定に戻すをクリックしてください。

文字多重放送の使い方

文字多重放送サービスが提供される地域においては、オンスクリーン コントローラかリモコンを使用して文字多重放送機能を有効にすることができます。

リモコンの文字多重放送ボタンを押すと、文字多重放送機能が有効になります。再びこのボタンを押すと、透過モード（TV 映像を背景にテキストが表示されます）が有効になり、もう一度このボタンを押すと TV のみモードに戻ります。

文字多重放送機能を奈ビゲートするには :

- カラーボタンをクリックしてオンスクリーン カラーショートカットに従ってください。
- オンスクリーン ページ番号をクリックすると、そのページに移動します。
- 番号ボタンを使うと直接ページ番号を入力できます。
- リモコンの上 / 下ボタンを選択し、[OK] をクリックすると、ページ番号をナビゲートできます。
- 左右ボタンを使うとサブページを参照できます。

注意：文字多重放送機能を有効にすると、スナップショット機能も使用できます。

Acer Arcade Deluxe (特定モデルのみ)

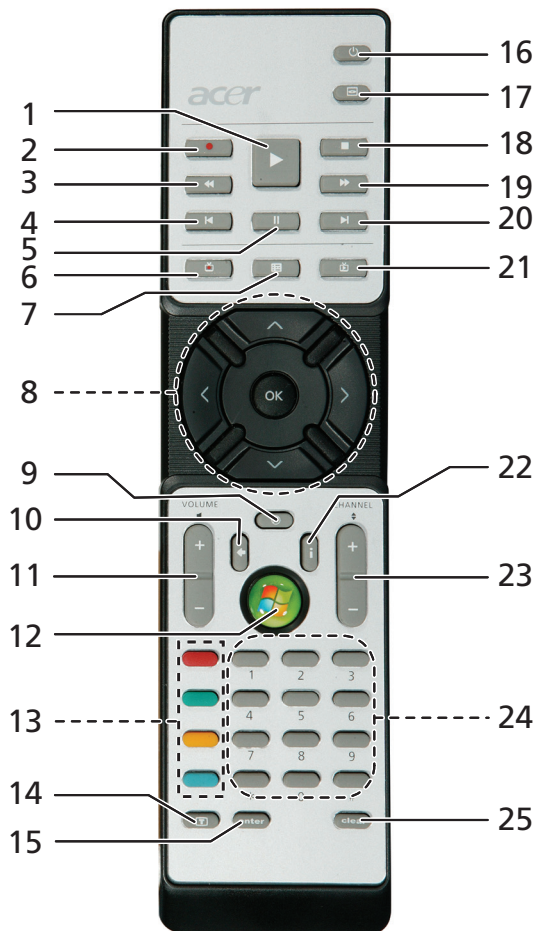
注意：Acer Arcade Deluxe は Windows Media Center が搭載されたシステムでのみ使用することができます。

Acer Arcade Deluxe はマルチメディアファイルを簡単に管理したり、カスタマイズしたコンテンツを作成したりするために設計された Acer ユーティリティと、Windows Media Center 搭載システムの機能を拡張します。

Acer Arcade Deluxe には次のユーティリティが含まれています。

- VideoMagician
- TV Joy (特定モデルのみ)
- SportsCap (特定モデルのみ)
- DV Wizard
- DVDivine

リモコン (特定モデルのみ)

コンピュータに Arcade Deluxe ソフトウェアと使用するリモコンがバンドルされている場合は、リモコン機能については下の表をご参照ください。

リモコン機能

#	アイテム	説明
1	再生	選択したものを再生
2	Record	TV 番組を録画
3	巻き戻し	巻き戻したり、前の画像に戻ります
4	戻る	1 セクション分戻ります
5	一時停止	再生を一時停止します
6	録画した TV	録画した TV ページを開きます。
7	ガイド	ガイドを表示します
8	ナビゲーション /OK ボタン	選択肢をナビゲートして確認します
9	Mute	オーディオのオン / オフを切り替える
10	Back	UI で 1 レベル上に移動します
11	Volume + / -	オーディオの再生レベルを調整する
12	開始	Media Center を開く / 閉じます
13	カラーボタン	文字多重放送ショートカット機能 *
14	文字多重放送 *	文字多重放送をオン / オフにします
15	Enter	現在の入力をアクティブにします
16	Power	スタンバイモードから復帰させます
17	DVD メニュー	DVD メニューを表示
18	中止	再生や録画を中止する
19	早送り	早送り、または次の画像を表示します
20	先へ	1 セクション分先に進めます
21	Live TV	現在の TV チャネルの放送を生で見ることができます
22	情報	現在の選択肢に関する情報が表示されます
23	Channel + / -	別のチャネルに変更します
24	0-9	TV チャネルか別の入力を表示します
25	Clear	現在の入力をクリアします

* 文字多重放送地域のみ

Acer Arcade Deluxe の起動

Acer Arcade Deluxe ユーティリティは Windows Media Center から直接起動することができます。これを実行するには、メインページを上下にスクロールして Acer Arcade Deluxe ユーティリティリストを表示し、左右にスクロールしてユーティリティを選択します。

Windows Media Center 以外から Acer Arcade Deluxe ユーティリティを起動するには、Windows デスクトップで Acer Arcade Deluxe アイコンをダブルクリックしてください。

注意：Acer Arcade Deluxe ユーティリティについての詳細は、ヘルプファイルを参照してください。

VideoMagician

VideoMagician はコンピュータ上でビデオファイル (DAT、DVR-MS、MPG、MPE、AVI、ASF、MPEG、WMV、VOB、MPEG1、MPEG2 などのフォーマット) を編集するためのユーティリティです。VideoMagician にはわずか数ステップで簡単にムービーを作成できるように、いくつかのテーマが用意されています。ビデオを編集するために VideoMagician を起動すると、ビデオの選択ページが開きます。

TV Joy (特定モデルのみ)

TV Joy はコンピュータで TV を見るためのユーティリティです。TV の生放送を見たり、予約録画をしたり、録画した TV 番組を見たりすることができます。TV Joy を起動すると、前回最後に見たチャネルが全画面で表示されます。

SportsCap (特定モデルのみ)

SportsCap はスポーツビデオを見るためのユーティリティです。録画した試合からハイライトとなるシーンを自動的に検出します。

注意：SportsCap で選択可能なスポーツの種類は、コンピュータにインストールされているバージョンとモジュールによって異なります。

DV Wizard

DV Wizard ではリアルタイムでプレビューしたり、DV ビデオカメラや Web カメラからハードディスクにキャプチャしたり、あるいは直接 DVD に書き込んだりすることができます。また DVD フォーマットでハードディスクに高精度ビデオをキャプチャすることも可能です。DV ビデオカメラや Web カメラをコンピュータに装着し、DV Wizard を起動してください。

DVDivine

DVDivine はビデオ、画像、ミュージックを含む DVD やその他のディスクをすばやく作成するための便利なユーティリティです。わずか数ステップで、ディスクのデザイン、整理、書き込みを実行できます。DVDivine を起動すると、ディスクに含めるメディアの種類を選択するためのメディアの選択ページが開きます。ここから、ビデオ、画像、またはミュージックを選択することができます。

本 PC の携帯

ここでは、本 PC を持ち運ぶときの方法やヒントについてご説明いたします。

周辺装置の取りはずし

以下の手順に従って、本 PC から周辺装置をはずしてください。

1 作業を終了し保存してください。
2 フロッピーや CD などのメディアをドライブから取り出してください。
3 オペレーティング システムをシャットダウンしてください。
4 ディスプレイを閉じてください。
5 AC アダプターからコードをはずしてください。
6 キーボード、ポインティング デバイス、プリンター、外付けモニターおよびその他の外付けデバイスをはずしてください。
7 ケンジントンロックを使用している場合は、それをはずしてください。

短距離の移動

オフィスデスクから会議室までなどの短距離を移動する場合についてご説明いたします。

携帯するための準備

本 PC を移動する前に、ディスプレイを閉めて、スリープモードに切り替えてください。これで、ビルの中を移動することができます。本 PC をスリープモードから標準モードに戻すには、ディスプレイを開けてください。次に、電源ボタンを押してください。

本 PC をクライアントのオフィスや別のビルに携帯する場合は、本 PC をシャットダウンすることもできます。

［スタート］ をクリックした後で、［シャットダウン］をクリックします。

- または -

<Fn> + <F4> キーを押して、本 PC をスリープモードに切り替えることもできます。ディスプレイをしっかりと閉じてください。

本 PC を再度使い始めるときは、ディスプレイを開けてください。次に、電源ボタンを押してください。

注意：スリープ LED が OFF の場合は、本 PC はハイバネーションモードに切り替わって OFF の状態になっています。電源 LED が OFF でスリープ LED が ON の場合は、本 PC はスリープモードに切り替わっています。どちらの場合も、本 PC を標準モードに戻すには、電源ボタンを押してください。本 PC は、スリープモードに切り替わってから一定の時間が過ぎると、ハイバネーションモードに切り替わることがありますので、ご注意ください。

会議に持っていくもの

短時間の会議であれば、コンピュータ以外のものを携帯する必要はないでしょう。ただし長時間にわたる会議や、電池が完全に充電されていない場合は、AC アダプタを携帯されることをお薦めします。

会議室にコンセントがない場合は、本 PC をスリープモードに切り替えて電源の消費を最小限にとどめてください。本 PC を使用していないときは、<Fn> + <F4> キーを押すか、またはディスプレイを閉めるようにしてください。標準モードに戻るには、ディスプレイを開けてください。次に、電源ボタンを押してください。

自宅に持ち帰る

オフィスと自宅の間を移動する場合についてご説明いたします。

携帯するための準備

本 PC をご自宅に持って帰る場合は、以下の準備を行ってください。

- ドライブヘッドを損傷しないように、ドライブの中に入っているメディア (CD や DVD など) を取り出してください。
- 移動中に動かないように、または落としたときにクッションがあるように、本 PC を保護ケースまたは携帯用バックに入れてください。

注 : 本 PC の上にアイテムをつめないでください。トップカバーに圧力がかかって、画面を損傷する恐れがあります。

持っていくもの

すでにご自宅に予備用がある場合以外は、次のアイテムをお持ちください。

- AC アダプターおよび電源コード
- ユーザーズマニュアル

注意事項

以下の事柄に注意ください。

- 温度変化による影響を最小限にとどめてください。
- 長時間どこかに立ち寄る場合などは、本 PC を車のトランクの中などに置いて熱を避けてください。
- 温度および湿度の変化は、結露の原因となることがあります。本 PC を通常温度に戻し、電源を ON にする前に結露がないかどうか画面をチェックしてください。10 ºC (18 ºF) 以上の温度変化があった場合は、時間をかけて本 PC を通常温度に戻してください。可能であれば、屋外と室内の間の温度に 30 分間置いてください。

ホームオフィスの設定

頻繁にご自宅で本 PC を使用する場合は、予備用の AC アダプターを購入することをおすすめします。これにより、AC アダプターを持ち運ぶ必要がなくなります。

ご自宅で本 PC を長時間使用する場合は、外付けキーボード、外付けモニターまたは外付けマウスの使用もおすすめします。

長距離の移動

オフィスからクライアントのオフィスまでや国内旅行など、長距離を移動する場合について説明します。

携帯するための準備

自宅に持ち帰るときと同じ要領で本 PC を準備してください。バッテリーが充電されていることを確認してください。空港のセキュリティがコンピューターの持ち込み時に電源を ON にすることを要求することがあります。

持っていくもの

以下のアイテムをお持ちください。

- AC アダプター
- 予備用の完全に充電されたバッテリーパック
- 別のプリンターを使用する場合は、追加のプリンタードライバファイル

注意事項

自宅に持ち帰るときの注意事項に加えて、以下の事柄に注意してください。

- 本 PC は手荷物としてください。
- 本 PC の検査は手で行ってください。本 PC は、X 線装置を安全に通過することができますが、金属探知器を使わないようにしてください。
- 手で持つタイプの金属探知器にフロッピーディスクをさらさないでください。

海外旅行

海外に旅行する場合について説明します。

携帯するための準備

国内旅行用の準備と同じ要領で準備してください。

持っていくもの

以下のアイテムをお持ちください。

- AC アダプター
- 旅行先の国で使用できる電源コード
- 予備用の完全に充電されたバッテリーパック
- 別のプリンターを使用する場合は、追加のプリンタードライバファイル
- 購入の証明。空港の税関で、提示する必要がある場合があります
- 国際トラベラー保証 (ITW) パスポート

注意事項

国内旅行のときの注意事項に加えて、以下の事柄にもご注意ください。

- 海外で本PCを使用する場合は、ACアダプターの電源コードが現地のAC電圧で使用できるかどうかを確認してください。使用できない場合は、現地の AC 電圧で使用できる電源コードをご購入ください。市販の変圧器は使用しないでください。
- 海外でモデムを使用する場合は、モデムとコネクタが現地の通信システムと互換性を持たないことがありますので、ご注意ください。

セキュリティ機能

ここでは、本 PC のセキュリティ機能について説明します。

本 PC のセキュリティ機能は、ハードウェアロック (安全ノッチ) とソフトウェアロック (IC カードおよびパスワード) を含みます。

セキュリティキーロックの使用

このノートブックには Kensington 対応セキュリティスロットが搭載されています。

市販のコンピューター用安全ロックケーブルを机やロックした引き出しの取っ手などの動かないものにつなぎます。ロックをセキュリティキーロックノッチに挿入し、キーをまわしてロックを固定してください。

パスワード

3 種類のパスワードを使って、本 PC が不正に使用されるのを防ぐことができます。

- スーパバイザパスワードを使って、BIOS ユーティリティへの不正アクセスを防ぐことができます。オンラインガイドまたは 79 ページの "BIOS ユーティリティ " をご参照ください。
- ユーザパスワードを使って、本 PC が不正に使用されることを防ぐことができます。起動時およびハイバネーションモードから標準モードに戻る際のチェックポイントと組み合わせて、最大のセキュリティを提供します。
- ブート時にパスワードを使って、本 PC が不正に使用されることを防ぐことができます。起動時およびハイバネーションモードから標準モードに戻るときのチェックポイントと組み合わせて、最大のセキュリティを提供します。

重要 ! スーパバイザパスワードを忘れないようにしてください。パスワードを忘れてしまった場合は、弊社のカスタマーサポートセンターへご連絡ください。

パスワードの入力

パスワードがセットされると、パスワードプロンプトが画面の中央に表示されます。

- スーパバイザパスワードがセットされると、<F2> キーを押して BIOS ユーティリティにアクセスする際や起動するときにプロンプトが表示されます。
- スーパバイザパスワードを入力して <Enter> キーを押し、BIOS ユーティリティにアクセスしてください。間違ったパスワードを入力すると、警告メッセージが表示されます。もう 1 度入力し、<Enter> キーを押してください。
- ユーザパスワードがセットされて Password on boot パラメータが Enabled にセットされると、起動時にプロンプトが表示されます。
- ユーザパスワードを入力して <Enter> キーを押し、本 PC を使用してください。間違ったパスワードを入力すると、警告メッセージが表示されます。もう 1 度入力し、<Enter> キーを押してください。

重要！パスワードは 3 回まで入力できます。3 回間違って入力すると、本 PC は動作を停止します。電源ボタンを 4 秒間ほど押し続け、本 PC をシャットダウンしてください。もう 1 度電源を ON にし、パスワードを入力してください。

パスワードのセット

パスワードは BIOS ユーティリティを使って設定します。

オプションを使った拡張

本 PC は、モバイルコンピューティングに必要なすべての機能を提供しています。

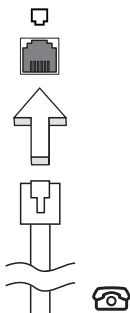
接続オプション

本 PC には、デスクトップ PC での操作と同じ要領で、周辺装置を接続することができます。各周辺装置の接続については、オンラインガイドをご参照ください。

FAX/ データモデム

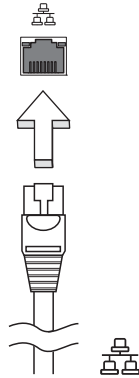
本 PC は、V.92 56 Kbps FAX/ データモデムを標準装備しています。

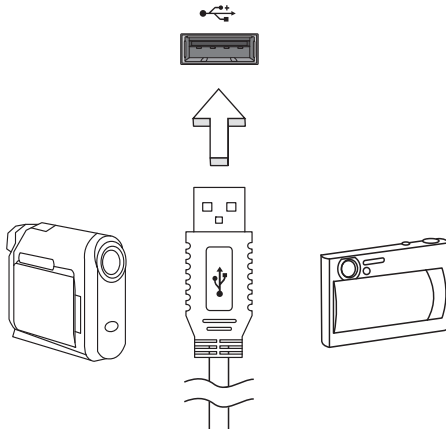
警告！このモデムポートは、デジタル電話線と互換性がありません。従って、このモデムをデジタル電話線に接続すると、モデムが破損することがあります。

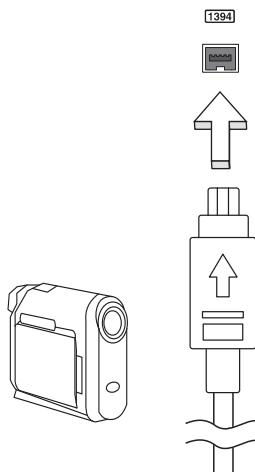
FAX/ データモデムを使用するには、電話線をモデムポートから電話ジャックに接続してください。

警告！電話ケーブルは、本製品をご使用になる国が指定するものをお使いください。

内蔵ネットワーク機能

内蔵ネットワーク機能を使って、本 PC をイーサネットベースネットワークに接続することができます。

ネットワーク機能を利用するには、コンピュータのシャーシにあるイーサネット (RJ-45) ポートから、ネットワークのネットワークジャックまたはハブにイーサネットケーブルを接続してください。

USB

USB 2.0 ポートは、システムリソースを使わずに USB デバイスをつなげて使用することを可能にする高速シリアルバスです。

IEEE 1394 ポート

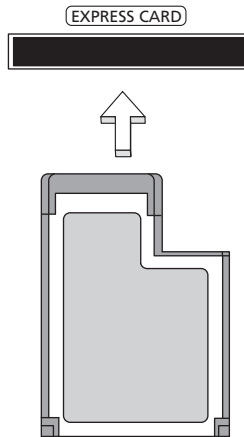
本 PC **の** IEEE 1394 **ポートには、ビデオカメラやデジタルカメラなどの** IEEE 1394 **サポートデバイスを接続することができます。詳細は、ビデオまたはデジタルカメラの資料をご参照ください。**

ExpressCard

ExpressCard は最新の PC カードです。これはコンピュータの使用可能性と拡張性を高める、より小さく、高速のインターフェースです。

ExpressCards はフラッシュメモリカード アダプタ、TV チューナー、ブルートゥース接続、IEEE 1394B アダプタなど、さまざまな拡張オプションに対応しています。ExpressCards は USB 2.0 と PCI Express アプリケーションに対応しています。

重要！ ExpressCard/54 と ExpressCard/34 (54mm と 34mm) の 2 種類があり、それぞれ異なる機能を備えています。ExpressCard スロットの中には両方のタイプに対応していないものもあります。カードのインストール方法と使用方法については、カードの取り扱い説明書をお読みください。

ExpressCard の挿入

カードをスロットに挿入し、カチッという音がするまでゆっくりとカードを押してください。

ExpressCard の取り出し

ExpressCard を取り出す前に：

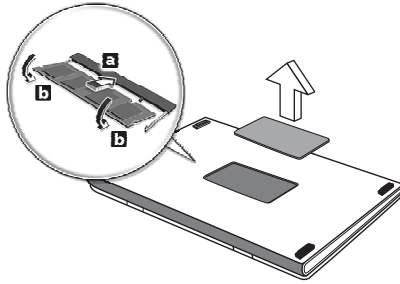
1　カードを使用するアプリケーションを終了してください。
2　タスクバー上のハードウェアの取り外しアイコンをクリックして、カードの使用を中止します。
3　カードをやさしくスロット側に押して放すと、カードが出てきます。以上でカードを安全に取り出すことができます。

メモリのインストール

以下の手順に従って、メモリモジュールを取り付けてください。

1 **本** PC **の電源を** OFF **にしてください。**AC **アダプターとバッテリーパックをはずし、本** PC **を上下逆さまにして置いてください。**

2 **メモリカバーを固定しているネジをはずし、メモリカバーを持ち上げてはずしてください。**

3 **(a) メモリモジュールを斜めからスロットに挿入し、(b) しっかりと固定されるまでゆっくりと押してください。**

4 **メモリカバーをもとにもどし、ネジで固定してください。**

5 **バッテリーパックをもとにもどし、**AC **アダプターを接続してください。**

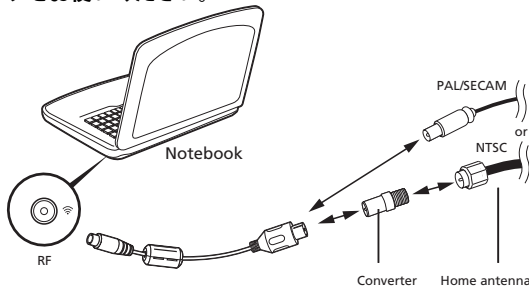
6 **本** PC **の電源を** ON **にしてください。**

本 PC **は、自動的にトータルメモリサイズを認識して再設定します。**

TV の接続 (特定モデルのみ)

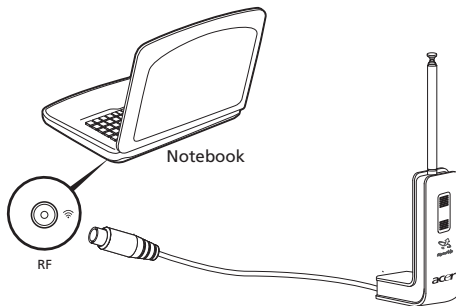
下記の説明にしたがって、Acer ノートブックで TV 機能を設定してください。

PAL/SECAM/NTSC 規格

1 PAL/SECAM ケーブルの RF プラグをノートブックの RF 入力ジャックに接続します。
2 もう片方のプラグを TV アンテナケーブルに接続します。必要であれば NTSC コンバータをお使いください。

重要！アンテナケーブルを接続する前に、お住まい地域の規格に合った正しいケーブルを確認してください。

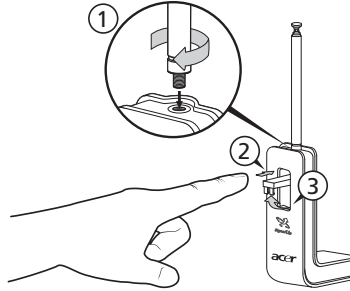
Acer DVB-T デジタルアンテナ

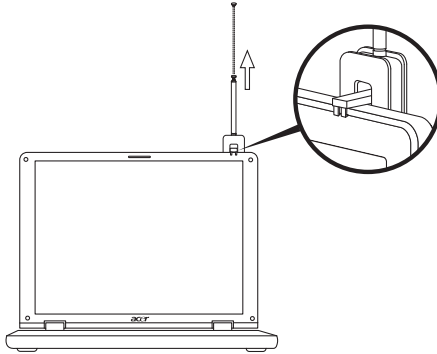
アンテナを接続するには：

アンテナケーブルをノートブックの RF 入力ジャックに接続します。

注意：本書に示す図はすべて参照のみを目的としています。実際の装置は図とは若干異なる場合があります。

アンテナの設定：

1 下の部分が飛び出すまでゆっくりと上部を押してください。

2 アンテナ本体に対して 90 度になるように底部を持ち上げてください。

3 正しく電波を受信できるように、アンテナは下図に示す通り特殊なクリップを使ってノートブックのディスプレイ上部に設置することができます。

4 アンテナを伸ばすと、電波の受信状態が良くなります。

注意：このアンテナは DVB-T デジタル TV システムにしか使用することができません。

金属の表面にもしっかりと設置できるように、アンテナの底部には磁石が取り付けられています。

警告！磁石をコンピュータのハードディスクの近くに置かないでください。ドライブやデータが破損する恐れがあります。

BIOS ユーティリティ

BIOS ユーティリティは、BIOS に内蔵されているハードウェアオプションを設定するプログラムです。

本 PC は、すでに正確に設定されているので、セットアッププログラムを実行する必要はありません。しかし、設定に問題がある場合は、セットアッププログラムを実行することができます。

POST の最中のノートブック PC のロゴが表示されているときに <F2> キーを押して、BIOS ユーティリティにアクセスしてください。詳細は、オンラインマニュアルをご参照ください。

起動シーケンス

BIOS ユーティリティで起動シーケンスを設定するには、BIOS ユーティリティをアクティブにし、画面の上に一覧表示されたカテゴリから Boot を選択します。

Disk-to-disk recovery 機能の実行

Disk-to-disk recovery 機能を実行するには (ハードディスク復元)、BIOS ユーティリティを有効にして、カテゴリーから Main を選択してください。画面の下部に D2D Recovery が表示されますので、<F5> キーと <F6> キーを使ってこの値を Enabled に設定してください。

パスワード

起動時にパスワードを設定するには、BIOS ユーティリティをアクティブにし、画面の上に一覧表示されたカテゴリから Security を選択します。Password on boot: を検索し、<F5> キーと <F6> キーでこの機能を有効にします。

ソフトウェアの使用

DVD 映画の再生

DVD ライブが光ドライブ ベイに取り付けられていれば、本 PC で DVD 映画を再生することができます。

1 DVD ディスク取り出。

重要！DVD プレーヤーを初めて使用するとき、プログラムは地域コードの入力を要求します。DVD ディスクは、6 地域に分けられています。地域コードをセットすると、その地域の DVD ディスクのみを再生します。地域コードは、最初のセットを含めて最高 5 回セットでき、5 回目にセットしたものを変更することはできません。DVD 映画地域コードについては、次の表を参照してください。

2 数秒後、DVD 映画が自動的に再生されます。

地域コード	国または地域
1	米国、カナダ
2	ヨーロッパ、中東、南アフリカ、日本
3	東南アジア、台湾、韓国
4	ラテンアメリカ、オーストラリア、ニュージーランド
5	旧ソビエト連邦、アフリカの一部、インド
6	中国

注意：地域コードを変更するには、DVD ドライブに別の地域の DVD 映画を挿入してください。詳細は、オンラインヘルプを参照してください。

パワーマネージメント

本 PC は、システムアクティビティを管理する、内蔵パワーマネージメントユニットを装備しています。システムアクティビティとは、キーボード、マウス、ハードディスク、コンピュータに接続されている周辺装置およびビデオメモリといったデバイスの 1 つまたはそれ以上の動作です。特定の時間アクティビティが行われないと、本 PC は電源節約のため、これらのデバイスの使用を停止します。

本 PC は、性能に影響を与えることなく活用できる ACPI (Advanced Configuration and Power Interface) をサポートするパワーマネージメントスキームを使用しています。Windows がすべてのパワーセービング操作を行います。

Acer eRecovery Management

Acer eRecovery Management はシステムをすばやくバックアップしたり、復元したりするためのツールです。現在のシステム構成をハードディスク、CD、DVD にバックアップして、保存することができます。また工場出荷時のイメージをバックアップ / 復元したり、アプリケーションやドライバを再インストールしたりすることも可能です。

Acer eRecovery Management には次の機能が備わっています。

1 バックアップの作成
2 バックアップディスクの書き込み
3 リストアと復元

この章では、それぞれの手順を説明します。

注意：この機能は特定モデルでしか使用することができません。光学ディスクライターが内蔵されていないシステムの場合は、Acer eRecovery Management で光学ディスク関連のタスクを実行する前に外付け光学ディスクライターを接続してください。

Acer eRecovery Management を使用する際、Empowering Technology パスワードを入力するよう要求される場合があります。Empowering Technology パスワードは Empowering Technology ツールバーを使用するか、初めて Acer eLock Management か Acer eRecovery Management を使用するときに設定できます。

バックアップの作成

システム構成のイメージは、メインの Acer eRecovery Management スクリーンからハードディスクに簡単にフルバックアップまたは高速バックアップすることができます。

注意：高速バックアップは先にフルバックアップが行われていなければ実効できません。

1 Acer eRecovery Management を起動するには、<Alt> + <F10> を押すか、Empowering Technology ツールバーから Acer eRecovery Management を選択してください。
2 Acer eRecovery Management ウィンドウでバックアップタイプを Full か Fast のどちらかを選択します。
3 画面の指示に従って作業を完了してください。

バックアップディスクの書き込み

Acer eRecovery Management の Burn Disc ページでは、工場出荷時のイメージ、ユーザーバックアップ イメージ、現在のシステム構成、アプリケーションバックアップ イメージを CD か DVD に書き込むことができます。

1 Acer eRecovery Management を起動するには、<Alt> + <F10> を押すか、Empowering Technology ツールバーから Acer eRecovery Management を選択してください。

2 Burn Disc ページに切り替えるには、Burn Disc ボタンを押します。

3 ディスクに書き込むバックアップの種類 (工場出荷時のイメージ、ユーザーバックアップ、現在のシステム構成、アプリケーション) を選択します。ユーザーバックアップを書き込むよう選択した場合は、最後に作成したバックアップイメージがディスクに書き込まれます。

4 画面の指示に従って作業を完了してください。

注意：工場出荷時の状態のコンピュータのオペレーティングシステム全体を含むブート可能なディスクを書き込みたい場合は、工場出荷時のイメージをバックアップしてください。コンテンツを参照し、選択したドライバやアプリケーションだけをインストールできるディスクを作成したい場合は、アプリケーションバックアップ イメージを作成してください。このディスクからはブートできません。

リストアと復元

リストアと復元機能は、システムを工場出荷時のイメージ、ユーザーバックアップイメージ、あるいは以前作成した CD や DVD バックアップからリストアまたは復元するための機能です。アプリケーションやドライバは Acer システムからも再インストールすることができます。

1 Acer eRecovery Management を起動するには、<Alt> + <F10> を押すか、Empowering Technology ツールバーから Acer eRecovery Management を選択してください。

2 リストアと復元ページに切り替えるには、Restore ボタンを押してください。

3 リストアしたいバックアップポイントを選択します。またシステムを工場出荷時のイメージ、以前作成した CD/DVD から復元したり、アプリケーションやドライバを再インストールしたりすることも可能です。

4 画面の指示に従って作業を完了してください。

トラブル対策

この章では、発生する可能性のあるトラブルに対処する方法についてご説明いたします。トラブルが発生した際は、弊社のカスタマーサポートセンターに連絡する前に、以下を参照して対処してください。トラブル状態から復旧できない場合は、本 PC を開ける必要があります。この場合は、お客様ご自身で行わずに、弊社のカスタマーサポートセンターへご連絡ください。

トラブル対策のヒント

本 PC は、トラブルの解消を助けるエラーメッセージを表示します。

エラーメッセージが表示されたりトラブルが発生した場合は、" エラーメッセージ " を参照してください。トラブルを解消できない場合は、弊社のカスタマーサポートセンターへご連絡ください。45 ページの " アフターサービスについて " を参照してください。

エラーメッセージ

エラーメッセージが表示されたら、それを書き出して対処してください。次の表は、エラーメッセージをその対処と合わせてアルファベット順に説明します。

エラーメッセージ	対処方法
CMOS battery bad	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
CMOS checksum error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
Disk boot failure	システムディスクをドライブ A に挿入し、Enter キーを押して再起動してください。
Equipment configuration error	POST の最中に <F2> キーを押して BIOS ユーティリティにアクセスしてください。次に Exit キーを押して終了し、本 PC を再設定してください。
Hard disk 0 error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
Hard disk 0 extended type error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
I/O parity error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
Keyboard error or no keyboard connected	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。

エラーメッセージ	対処方法
Keyboard interface error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
Memory size mismatch	POST の最中に F2 キーを押して BIOS ユーティリティにアクセスしてください。次に Exit キーを押して終了し、本 PC を再設定してください。

以上のように対処してもトラブルが解消されない場合は、弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。トラブルによっては、BIOS セットアップユーティリティを使って解消することができます。

規制と安全通知

FCC 規定

この装置は、FCC 規定の第 15 条に準じ、Class B デジタル機器の制限に従っています。これらの制限は家庭内設置において障害を防ぐために設けられています。本装置はラジオ周波エネルギーを発生、使用し、さらに放射する可能性があり、指示にしたがってインストールおよび使用されない場合、ラジオ通信に有害な障害を与える場合があります。

しかしながら、特定の方法で設置すれば障害を発生しないという保証はいたしかねます。この装置がラジオや TV 受信装置に有害な障害を与える場合は (装置の電源を一度切って入れなおすことにより確認できます)、障害を取り除くために以下の方法にしたがって操作してください。

- 受信アンテナの方向を変えるか、設置場所を変える
- この装置と受信装置の距離をあける
- この装置の受信装置とは別のコンセントに接続する
- ディーラーもしくは経験のあるラジオ /TV 技術者に問い合わせる

注意：シールドケーブル

本製品にほかの装置を接続する場合は、国際規定に準拠するためにシールド付きのケーブルをご使用ください。

注意：周辺機器

この装置には Class B 規定に準拠した周辺機器 (出入力装置、端末、プリンタなど) 以外は接続しないでください。規定に準拠しない周辺機器を使用すると、ラジオや TV 受信装置に障害を与えるおそれがあります。

警告

メーカーが許可しない解体や修正を行った場合は、FCC が規定するこのコンピュータを操作するユーザーの権利は失われます。

ご使用条件

Federal Communications Commission

各規格への準拠

このデバイスは FCC **規定の第** 15 **条に準拠しています。次の 2 つの条件にしたがって操作を行うことができます。**(1) **このデバイスが有害な障害を発生しないこと** (2) **不具合を生じ得るような障害に対応し得ること。**

欧州連合諸国向け適合宣言

Acer **は、このノート** PC **シリーズが指令** 1999/5/EC **の必須条件と、その他の関連条項に準拠していることを、ここに宣言します。(完全な文書については、**
http://global.acer.com/products/notebook/reg-nb/index.htm **をご覧ください。)**

モデムについてのご注意

TBR 21

この装置は内における PSTN **への単一端末接続に準拠しています** [Council Decision 98/482/EC - "TBR 21"]。**ただし国によって** PSTN **に違いがありますので、必ずしもすべての** PSTN **端末で正しく操作できることを保証するものではありません。**
問題が発生した場合は、ただちに装置をご購入されたショップへお問い合わせください。

適用国リスト

2004 **年** 5 **月現在の欧州連合の加盟国は次の通りです** : **ベルギー、デンマーク、ドイツ、ギリシャ、スペイン、フランス、アイルランド、ルクセンブルグ、オランダ、オーストリア、ポルトガル、フィンランド、スウェーデン、英国、エストニア、ラトビア、リトアニア、ポーランド、ハンガリー、チェコ共和国、スロバキア共和国、スロベニア、キプロス、マルタ。欧州連合諸国と同様に、ノルウェー、スイス、アイスランド、リヒテンシュタインでも使用が許可されています。このデバイスは、使用する国の規制と制約を遵守してご使用ください。詳細については、使用する国の地方事務所にお問い合わせください。**

レーザー準拠について

本 PC **で使用する** CD/DVD **ドライブは、レーザー製品です。次のような分類がドライブに表示されています。**

CLASS 1 **レーザー製品**

注意!開くと目に見えないレーザ光線の放射があります。光線にさらされないようにしてください。

LCD ピクセルについて

LCD ユニットは、極めて精密な製造テクノロジーで生産されています。しかし、ピクセルが黒または赤のドットとして表示されることがあります。これは、記録されているイメージには影響がなく、欠陥ではありません。

Macrovision の著作権保護について

米国特許番号：4,631,603; 4,819,098; 4,907,093; 5,315,448; 6,516,132

本製品には、米国特許およびその他の知的所有権により保護されている著作権保護技術が組み込まれています。この著作権保護技術を使用するには、Macrovision からの認証を受けていなければなりません。また Macrovision から許可を得ている場合を除き、家庭およびその他の制限された表示目的にしか使用することができません。リバースエンジニアリングおよび解体は禁止されています。

規制についての注意

注意：次の規制情報は、ワイヤレス LAN および Bluetooth 対応モデルのためのものです。

全般

本製品はワイヤレス機能の使用が認められた国および地域における、ラジオ周波数および安全規格に準拠しています。

設定によって、本製品にはワイヤレスラジオ装置 (WLAN/Bluetooth モジュールなど) が含まれる場合と、含まれない場合があります。次の情報はこのような装置が含まれる製品のためのものです。

ヨーロッパ共同体 (EU)

本装置は以下にリストする R&TTE Directive 1999/5/EC が指定する必要条件に準拠しています。

- 3.1(a) 健康および安全性
    - EN60950-1:2001
    - EN50371:2002
    - EN50360:2002 (3G 機能にのみ適用)
- 3.1(b) EMC
    - EN301 489-1 V1.4.1:2002

- EN301 489-17 V1.2.1:2002
- EN301 489-3 V1.4.1:2002 (27 MHz のワイヤレスマウスとキーボードにのみ適用)
- EN301 489-7 V1.2.1:2002 (3G 機能にのみ適用)
- EN301 489-24 V1.2.1:2002 (3G 機能にのみ適用)

- 3.2 スペクトル 使用法
    - EN300 328 V1.5.1:2004
    - EN301 893 V1.2.3:2003
    - EN300 220-1 V1.3.1:2000 (27 MHz のワイヤレスマウスとキーボードにのみ適用)
    - EN300 220-3 V1.1.1:2000 (27 MHz のワイヤレスマウスとキーボードにのみ適用)
    - EN301 511 V9.0.2:2003 (3G 機能にのみ適用)
    - EN301 908-1 V2.2.1:2003 (3G 機能にのみ適用)
    - EN301 908-2 V2.2.1:2003 (3G 機能にのみ適用)

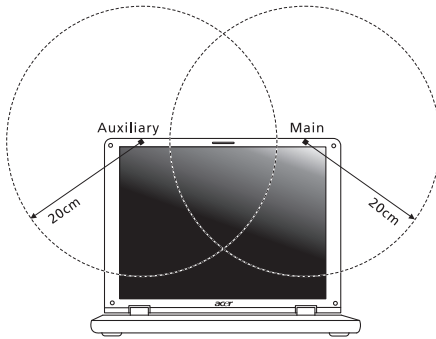
適用国リスト

2004 年 5 月現在の欧州連合の加盟国は次の通りです : ベルギー、デンマーク、ドイツ、ギリシャ、スペイン、フランス、アイルランド、ルクセンブルグ、オランダ、オーストリア、ポルトガル、フィンランド、スウェーデン、英国、エストニア、ラトビア、リトアニア、ポーランド、ハンガリー、チェコ共和国、スロバキア共和国、スロベニア、キプロス、マルタ。欧州連合諸国と同様に、ノルウェー、スイス、アイスランド、リヒテンシュタインでも使用が許可されています。このデバイスは、使用する国の規制と制約を遵守してご使用ください。詳細については、使用する国の地方事務所にお問い合わせください。

FCC RF の安全要件

ワイヤレス LAN ミニ PCI カードと Bluetooth カードの放射出力は、FCC 無線周波数の暴露限度をはるかに下回ります。しかし、ノートパソコンで通常に使用する際は、人体に接触する可能性を最小限に押さえてください :

1 RF オプションデバイスのユーザーマニュアルに記載された、ワイヤレスオプションデバイスの RF 安全指示に従ってください。

注 : FCC RF 暴露の準拠要件に準拠するために、画面セクションに組み込まれたワイヤレス LAN ミニ PCI カードのアンテナと人の間は、少なくとも 20 cm の間隔を置いてください。

注意：Acer ワイヤレスミニ PCI アダプタには、送信ダイバシティ機能があります。この機能は、両方のアンテナから同時に無線周波数を放射しません。一方のアンテナが自動的にまたは手動で選択され、高品質の無線通信をご提供します。

2 このデバイスは、5.15 ～ 5.25 GHz の周波数範囲で作動し、使用は室内に制限されています。FCC は、同一チャンネルモバイル衛星システムに障害をおよぼす可能性を削減するために、本製品を 5.15 ～ 5.25 GHz の周波数範囲で、室内で使用していただくようご案内しております。

3 高出力レーダーは、5.25 ～ 5.35 GHz 帯域および 5.65 ～ 5.85 GHz 帯域の一次ユーザーとして割り当てられています。レーダー端末が電波障害を発生し、本デバイスを破損することがあります。

4 不適切な取り付けや不正使用は無線通信に障害を与える原因となります。また、内蔵アンテナを改造すると FCC 認可と保証が無効になります。

カナダ - 低出力ライセンス免除無線通信デバイス (RSS-210)

a　**一般情報**
以下の 2 **つの使用条件があります** :

1. **電波障害を起こさないこと、**
2. **誤動作の原因となる電波障害を含む、すべての受信した電波障害に対して正常に動作すること。**

b　2.4 GHz **帯での使用**
ライセンスを取得したサービスの電波障害を防ぐために、このデバイスは室内で使用します。屋外に取り付けるにはライセンスが必要です。

c　5 GHz **帯での使用**

- **帯域** 5150 **～** 5250 MHz **のデバイスは、同一チャンネルモバイル衛星システムに障害をおよぼす可能性を削減するために、室内でのみ使用します。**
- **高出力レーダーは、**5250 **～** 5350 MHz **帯域および** 5650 **～** 5850 MHz **帯域の一次ユーザー (優先権を持っているユーザー) として割り当てられており、レーダーが電波障害を起こし、**LELAN(**ライセンス免除ローカル地域通信網**) **デバイスを破損することがあります。**

LCD panel ergonomic specifications

Design viewing distance	500 mm
Design inclination angle	0.0°
Design azimuth angle	90.0°
Viewing direction range class	Class IV
Screen tilt angle	85.0°
Design screen illuminance	• Illuminance level: [250 + (250cosα)] lx where α = 85° • Color: Source D65
Reflection class of LCD panel (positive and negative polarity)	• Ordinary LCD: Class I • Protective or Acer CrystalBrite™ LCD: Class III
Image polarity	Both
Reference white: Pre-setting of luminance and color temperature @ 6500K (tested under BM7)	• Yn • u'n • v'n
Pixel fault class	Class II

Federal Communications Comission Declaration of Conformity

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

The following local manufacturer/importer is responsible for this declaration:

Product name:	Notebook PC
Model number:	ZD1
Machine type:	Aspire 5920G/5920
SKU number:	Aspire 5920G/5920-xxxxx ("x" = 0 - 9, a - z, or A - Z)
Name of responsible party:	Acer America Corporation
Address of responsible party:	333 West San Carlos St. San Jose, CA 95110 USA
Contact person:	Acer Representitive
Tel:	1-254-298-4000
Fax:	1-254-298-4147

日本語

Declaration of Conformity

We,

Acer Computer (Shanghai) Limited

3F, No. 168 Xizang medium road, Huangpu District,
Shanghai, China

Contact Person: Mr. Easy Lai

Tel: 886-2-8691-3089 Fax: 886-2-8691-3000

E-mail: easy_lai@acer.com.tw

Hereby declare that:

Product: Personal Computer

Trade Name: Acer

Model Number: ZD1

Machine Type: Aspire 5920G/5920

SKU Number: Aspire 5920G/5920-xxxxx ("x" = 0~9, a ~ z, or A ~ Z)

Is compliant with the essential requirements and other relevant provisions of the following EC directives, and that all the necessary steps have been taken and are in force to assure that production units of the same product will continue comply with the requirements.

EMC Directive 89/336/EEC as attested by conformity with the following harmonized standards:

- EN55022:1998 + A1:2000 + A2:2003, AS/NZS CISPR22:2002, Class B
- EN55024:1998 + A1:2001 + A2:2003
- EN61000-3-2:2000, Class D
- EN61000-3-3:1995 + A1:2001
- EN55013:2001 + A1:2003 (applied to models with TV function)
- EN55020:2002 + A1:2003 (applied to models with TV function)

Low Voltage Directive 73/23/EEC as attested by conformity with the following harmonized standard:

- **EN60950-1:2001**
- **EN60065:2002 (applied to models with TV function)**

Council Decision 98/482/EC (CTR21) for pan- European single terminal connection to the Public Switched Telephone Network (PSTN).

RoHS Directive 2002/95/EC on the Restriction of the Use of certain Hazardous Substances in Electrical and Electronic Equipment